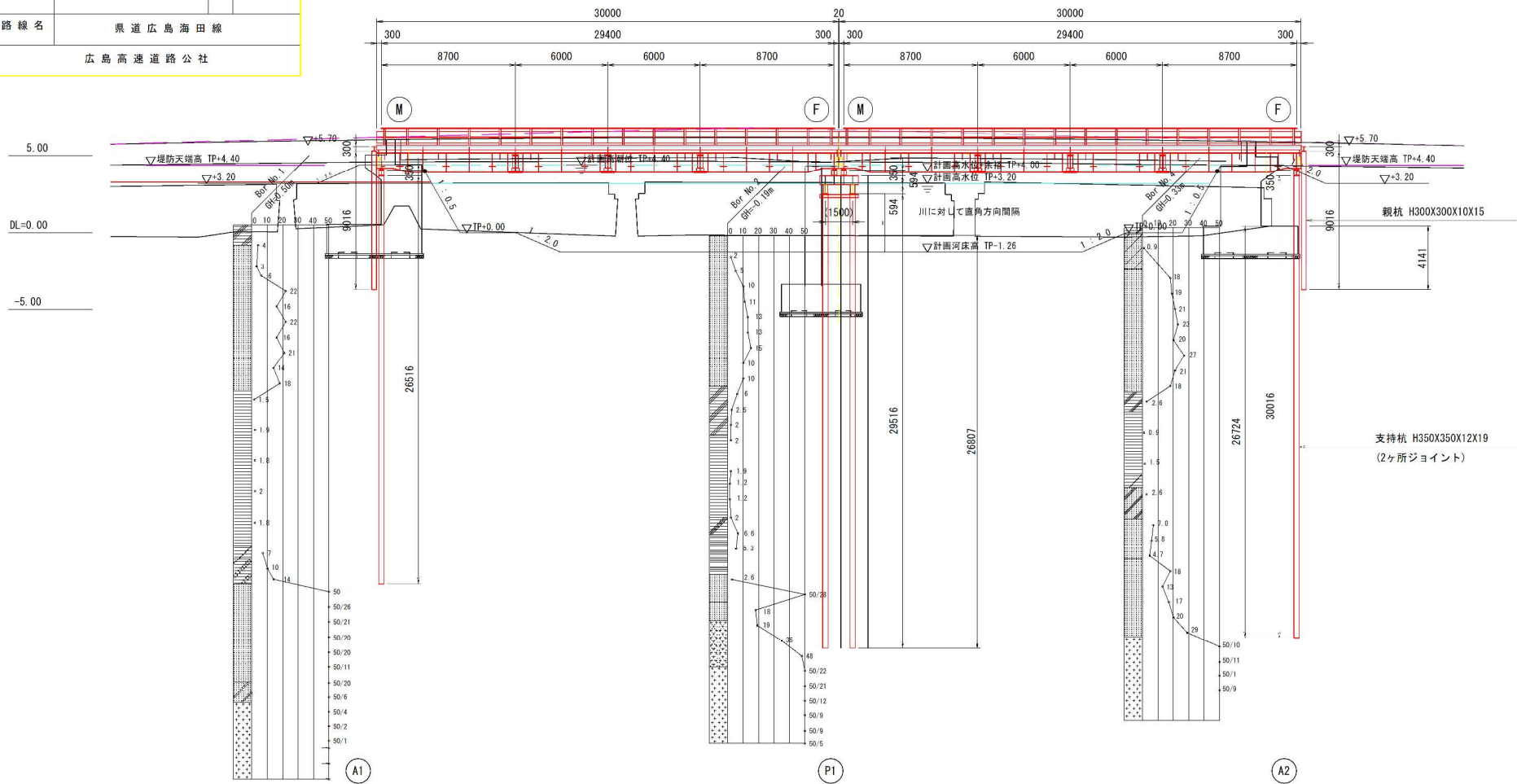


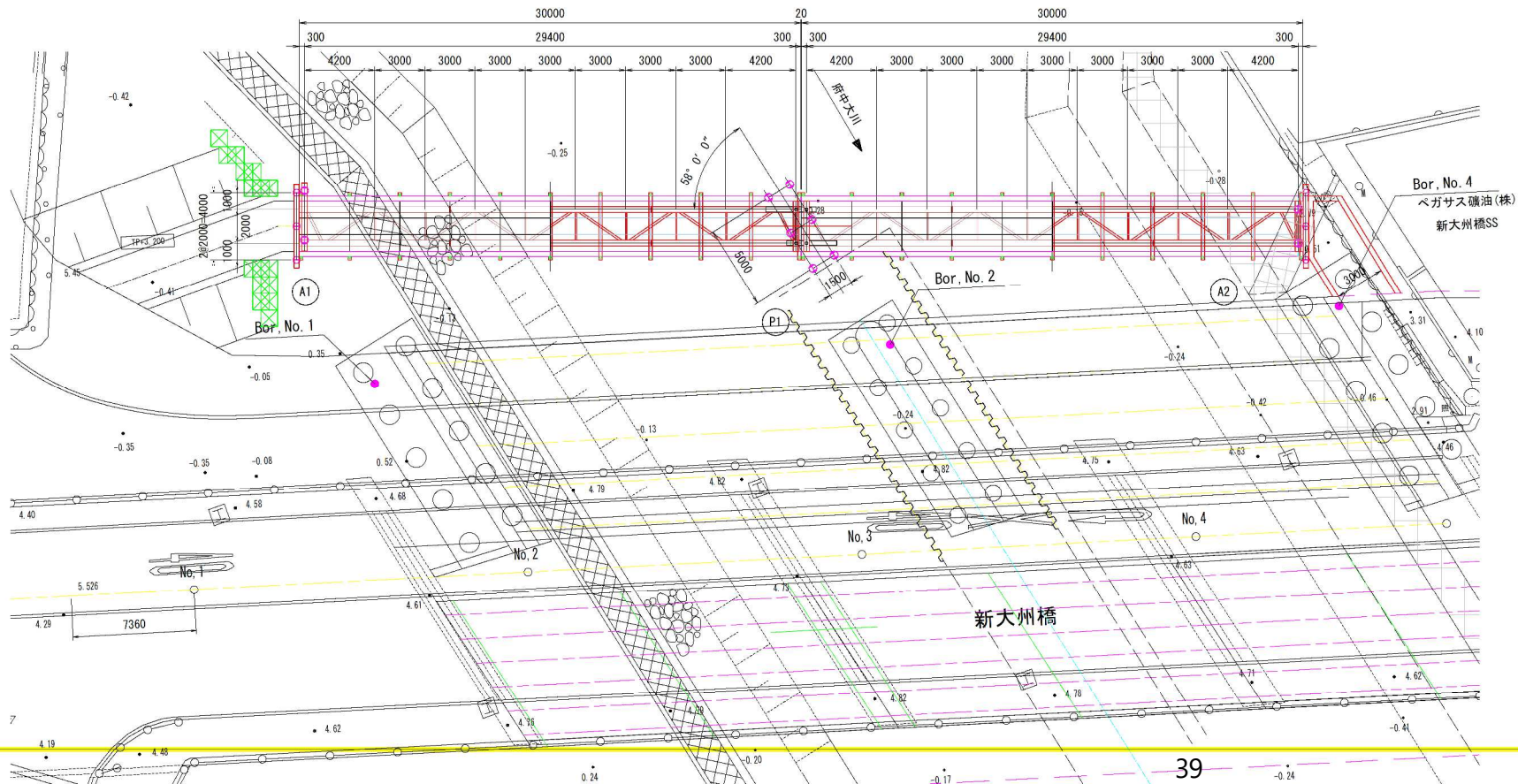
工 事 名			
図面番号	縮 尺	図 示	
図 名	歩道 仮橋一般図		番 号
路 線 名	県道 広島 海田 線		
広島 高 速 道 路 公 社			

歩道 仮橋一般図

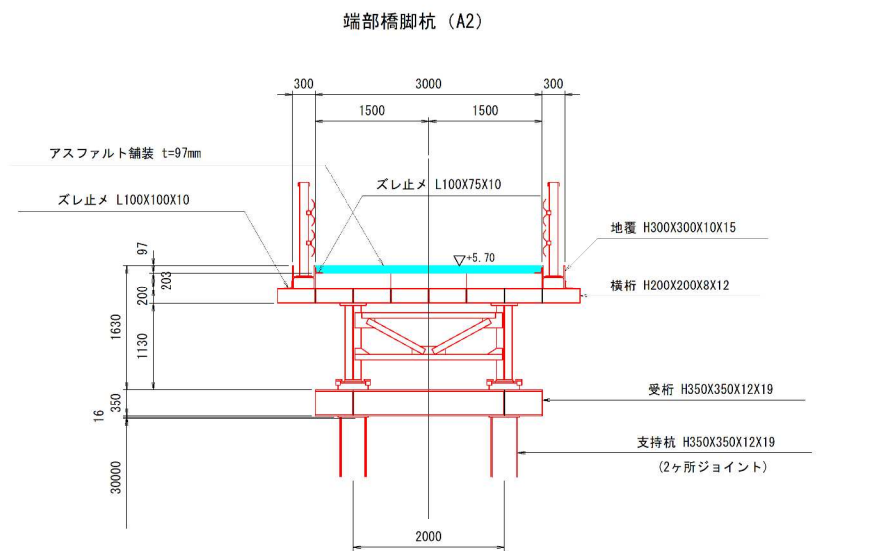
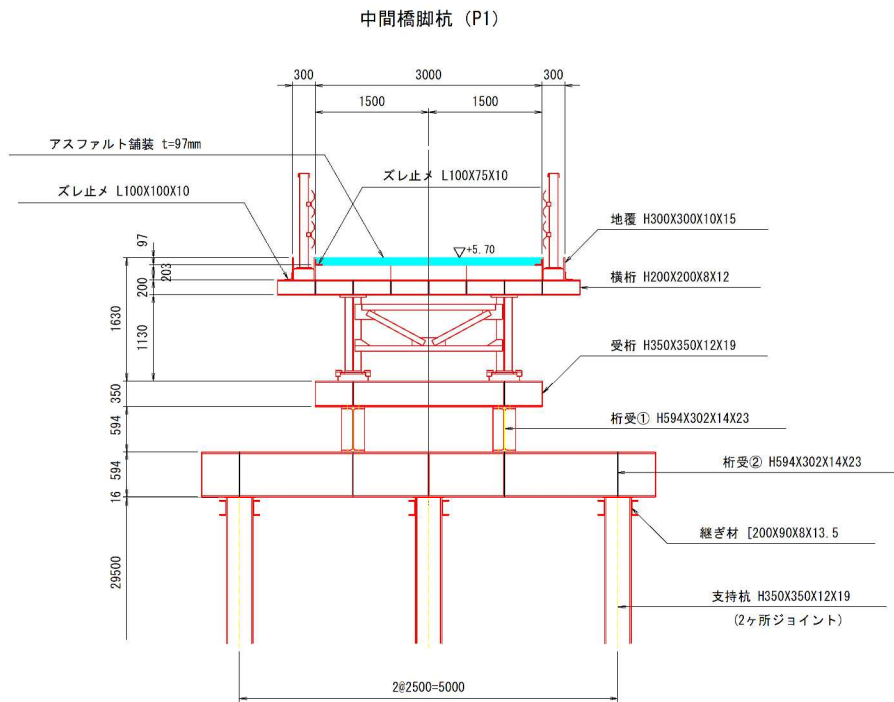
側 面 図 S=1:200



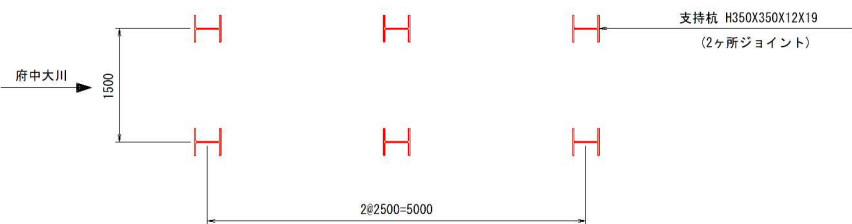
平 面 図 S=1:200



断 面 図 S=1:50



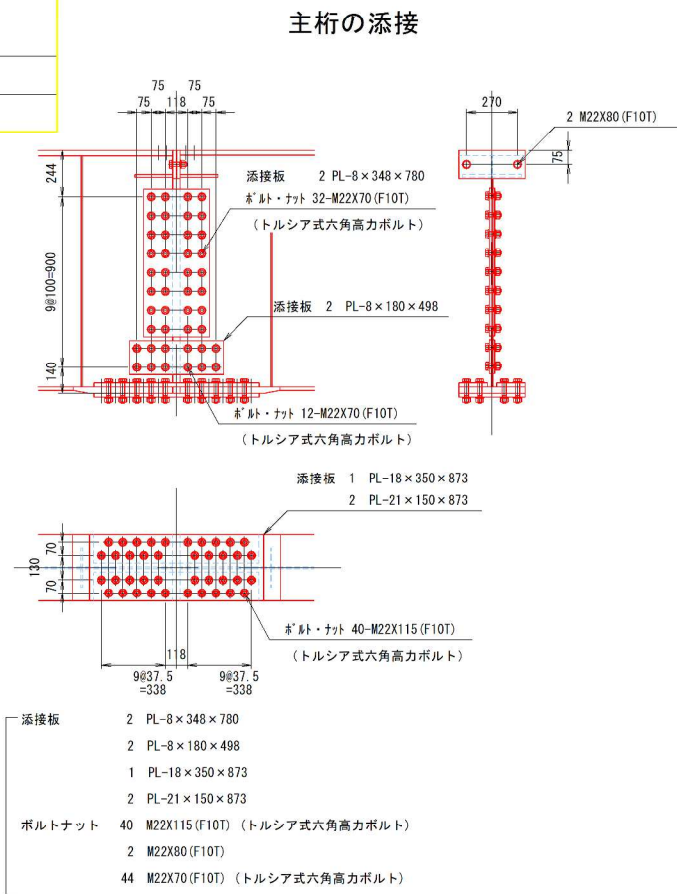
中間橋脚杭配置図 S=1:50



注記：橋脚の杭はウェブ面を流れの方向と平行にすること。
設計活荷重は群集荷重である。

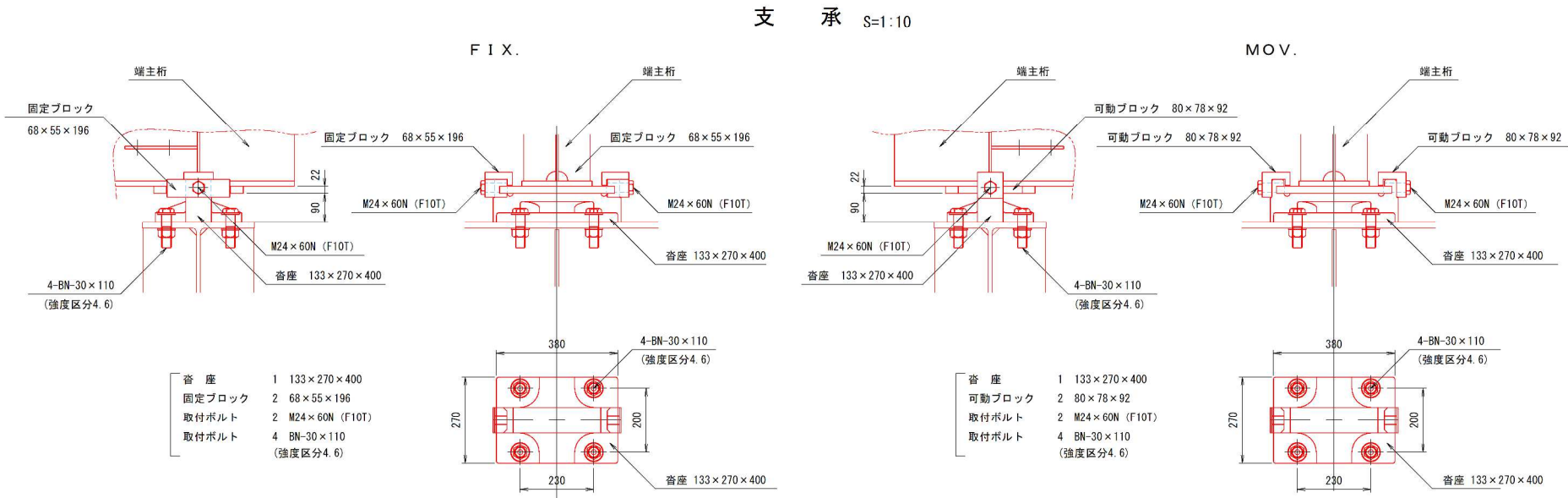
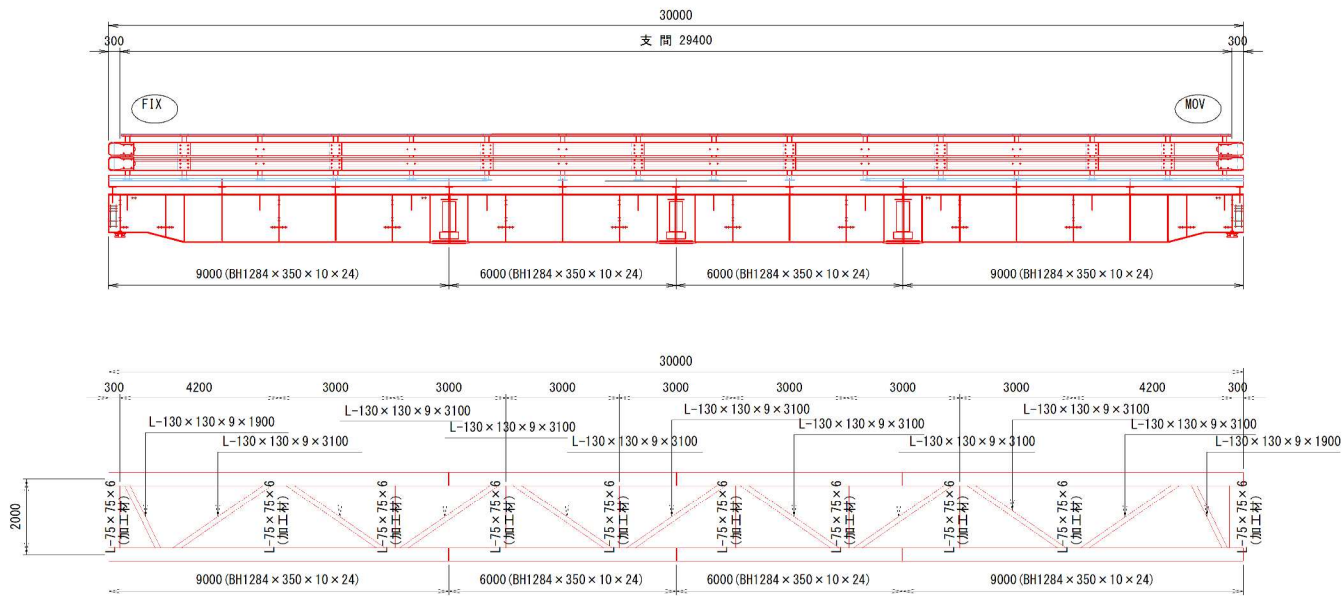
工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	歩道仮橋上部工詳細図(1)		番 号
路線名	県 道 広 島 海 田 線		
広島高 速 道 路 公 社			

歩道仮橋 上部工詳細図（１）

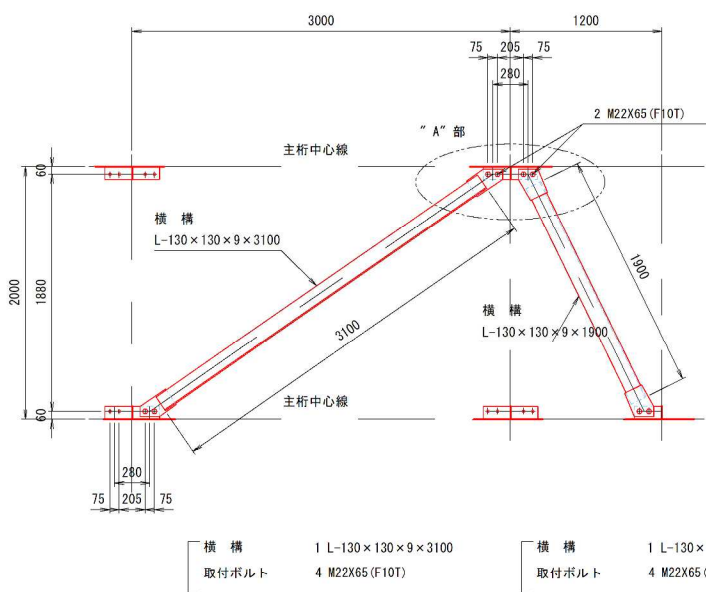


- 注１）、ウェブ及び下フランジの添接には トルシア式六角高力ボルトを使用し
他は六角高力ボルトを使用する。
- 注２）、下フランジでは ボルトをすべて外向きに挿入する。
- 注３）、ドリフトピン（φ24×150）を 下フランジボルト穴に打ち込み 位置決めを行う。
- 注４）、上フランジのエンドプレートを密着させるため ボルト締めは上フランジから行う。
- 注５）、沓座の高さ調整は鋼板ライナープレートで行う。

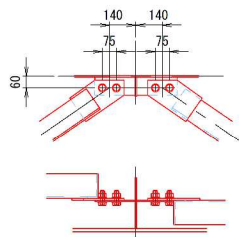
対傾構・横構 配置図 S=1:100



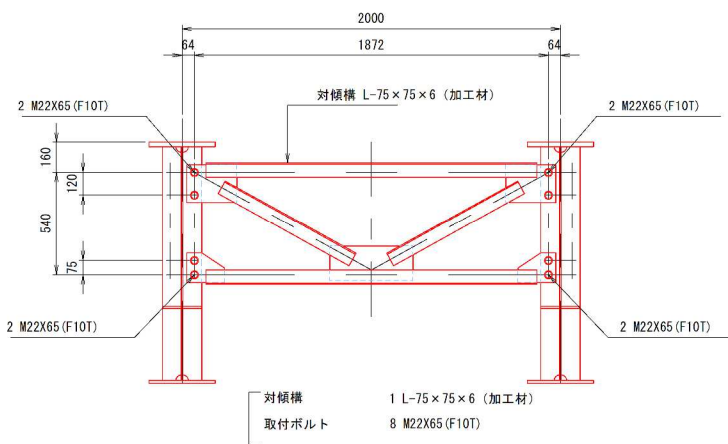
横 構 S=1:30



“ A ” 部 拡大図 S=1:20



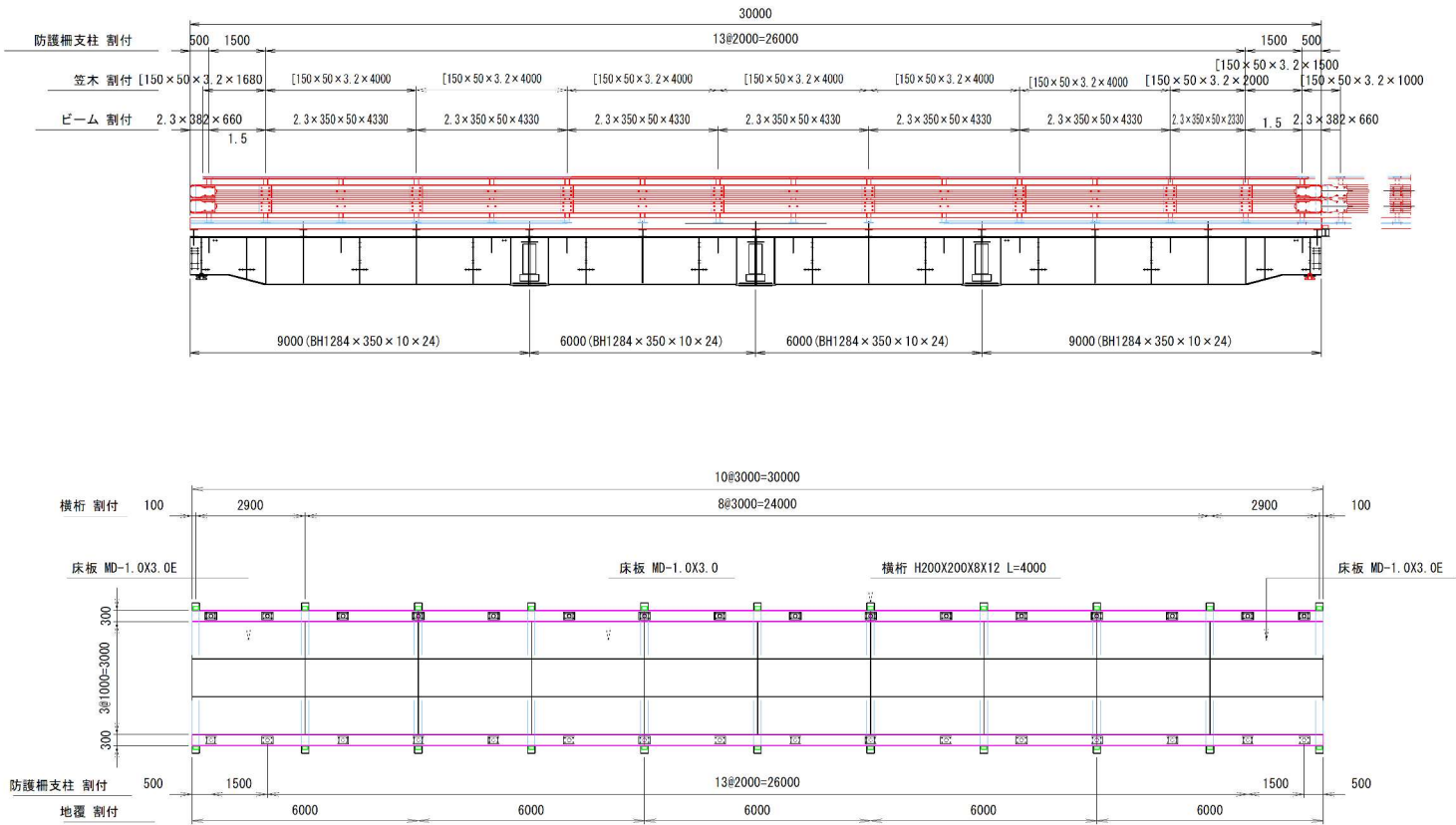
対傾構 S=1:20



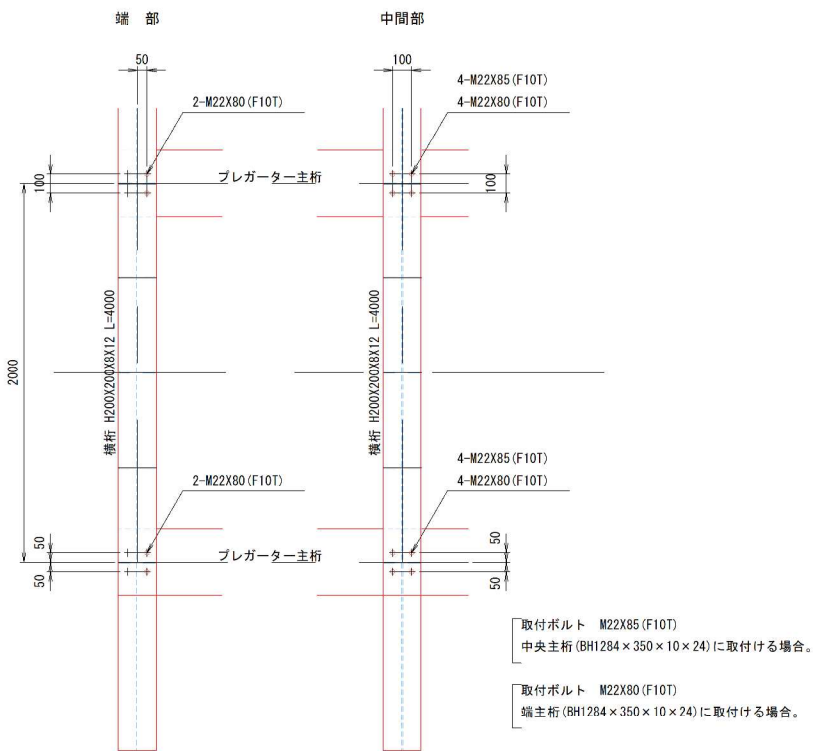
工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名		歩道仮橋上部工詳細図(2)	番 号
路 線 名		県 道 広 島 海 田 線	
広 島 高 速 道 路 公 社			

歩道仮橋 上部工詳細図（2）

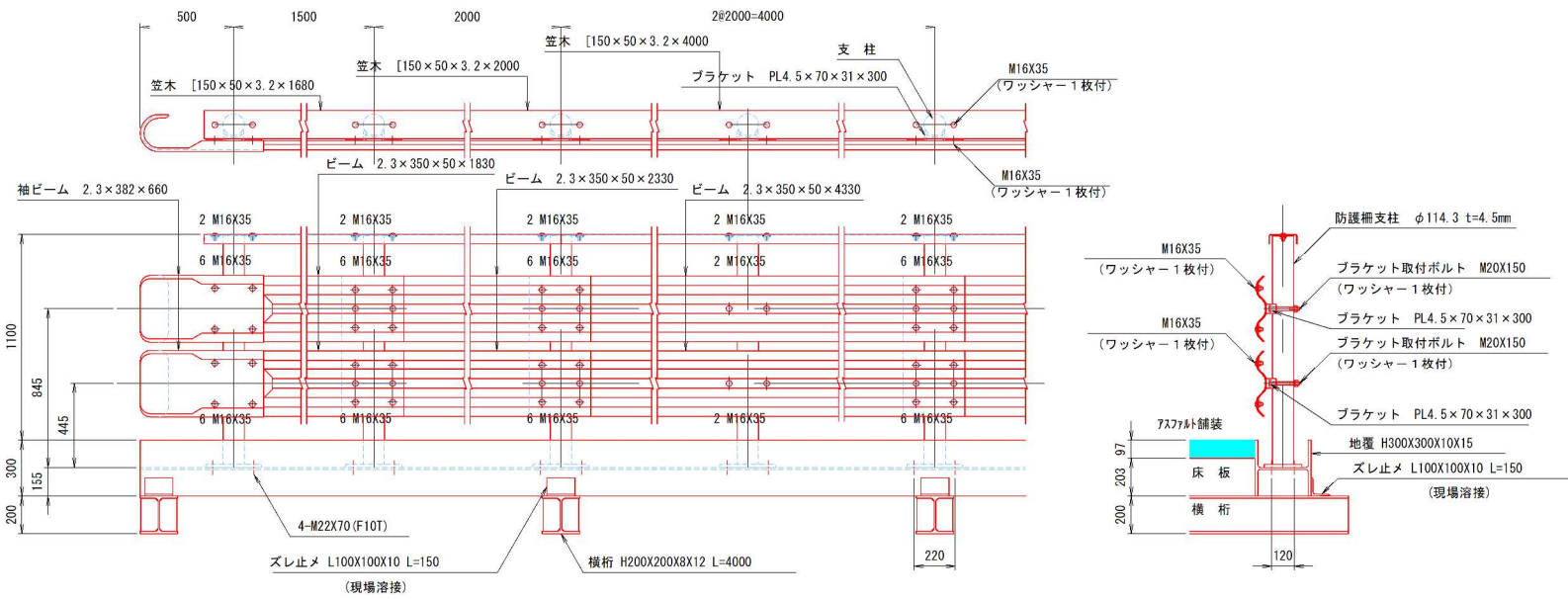
対傾構・横構 配置図 S=1:100



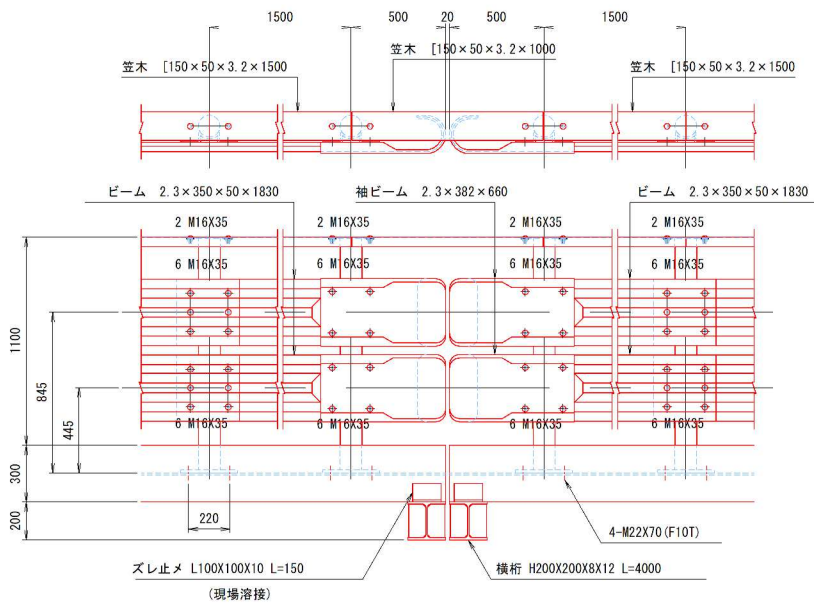
横桁取付詳細図 S=1:20



防護柵組立図 S=1:20



防護柵組立図(中間橋脚部) S=1:20



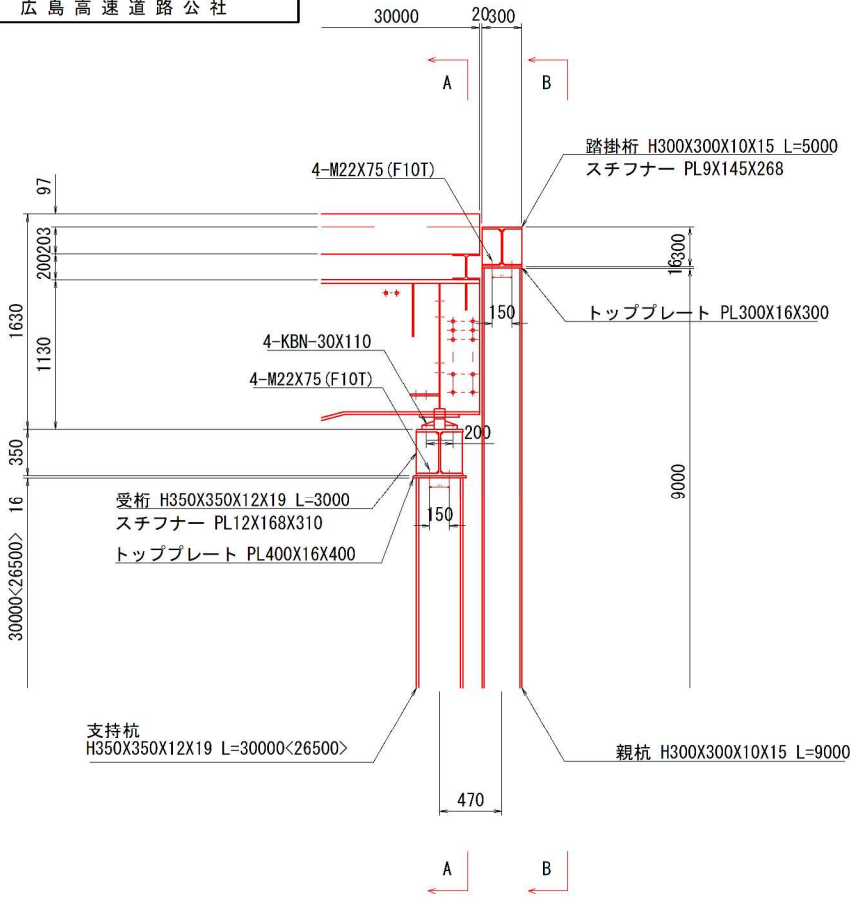
工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	仮設歩道橋下部工 詳細図(2)		番 号
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線		
広 島 高 速 道 路 公 社			

仮設歩道橋下部工詳細図（2）

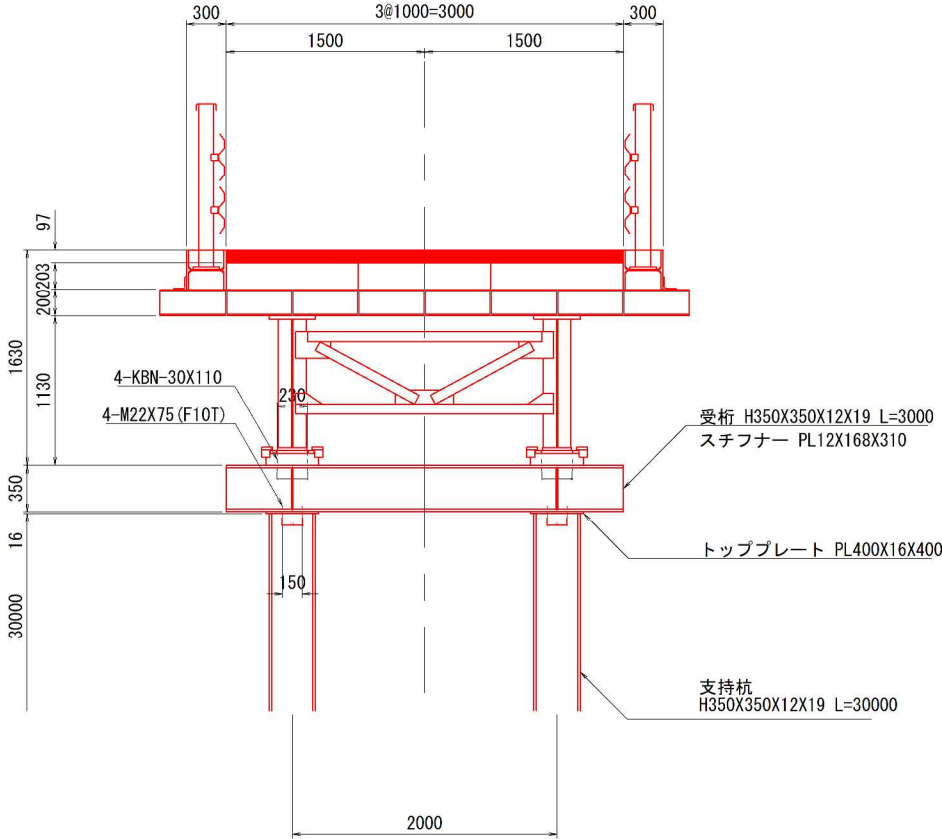
※く>内はA1側の値とする。

凡 例	
	仮設歩道橋

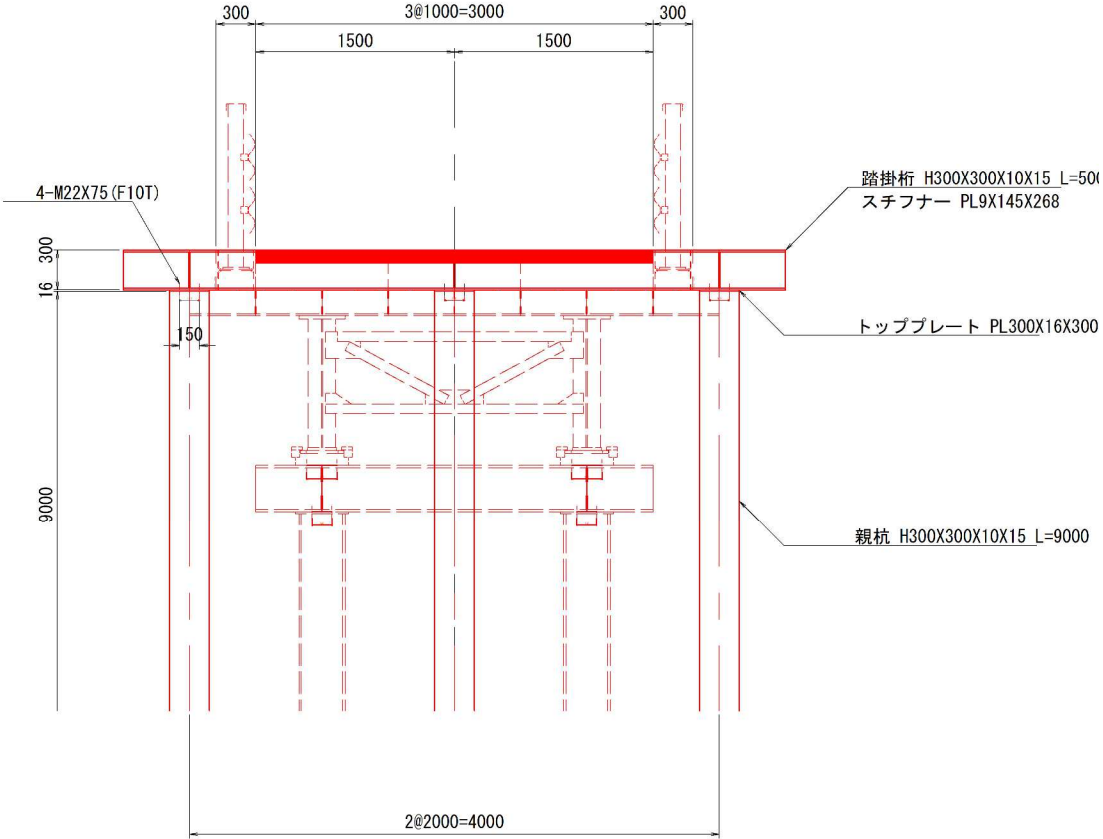
側面図 S=1:30



A-A 断面図 (A2側) S=1:30

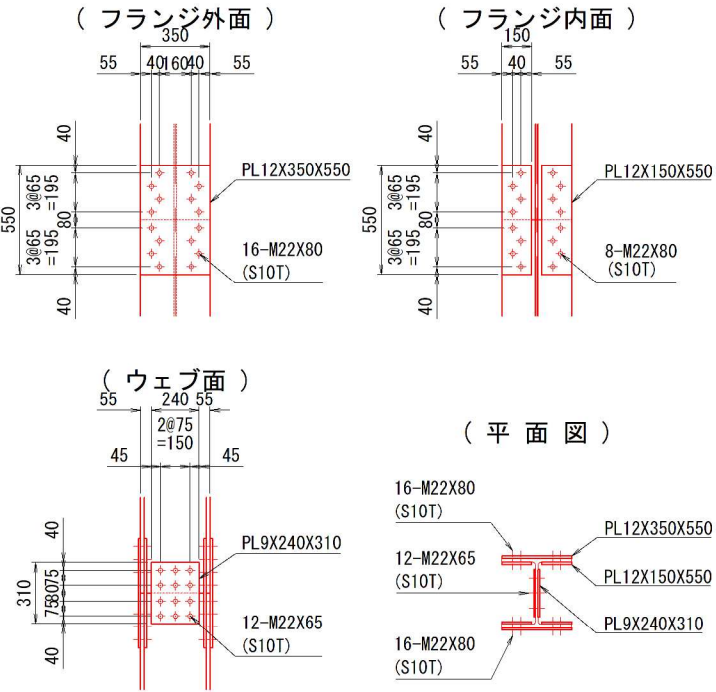


B-B 断面図 (A2側) S=1:30

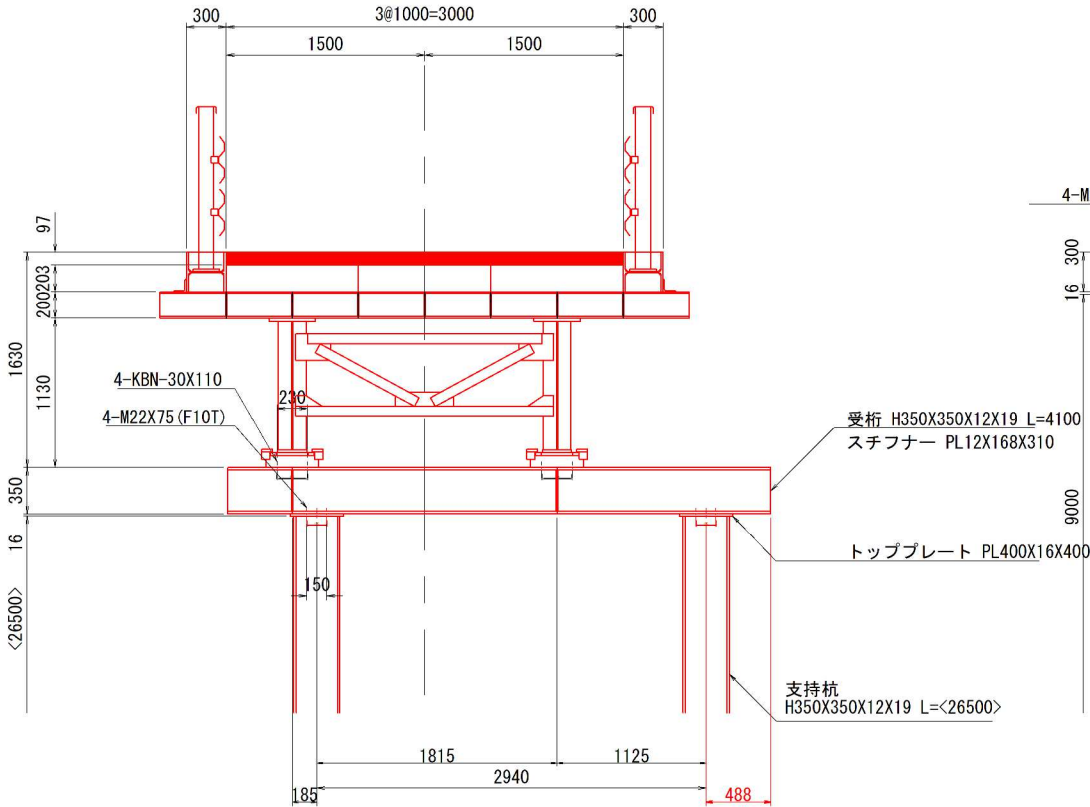


支持杭接合部詳細図 S=1:20

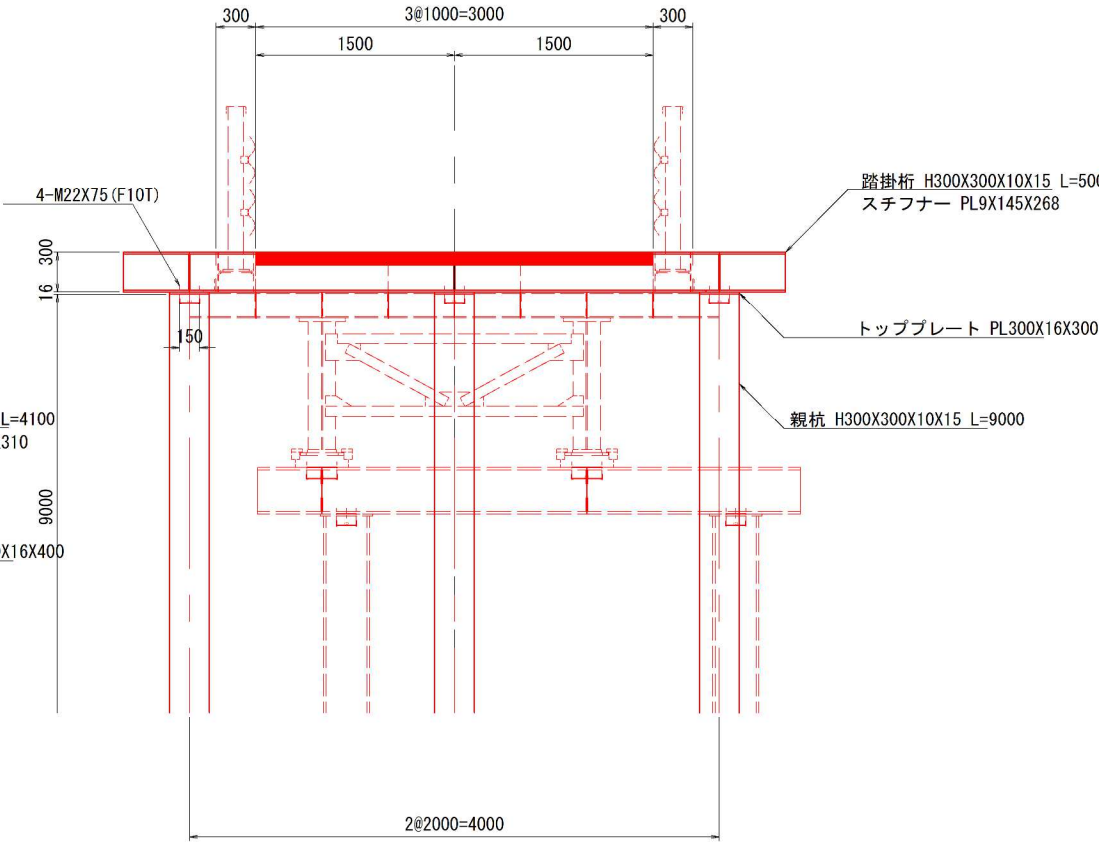
(H350X350X12X19)



A-A 断面図 (A1側) S=1:30



B-B 断面図 (A1側) S=1:30

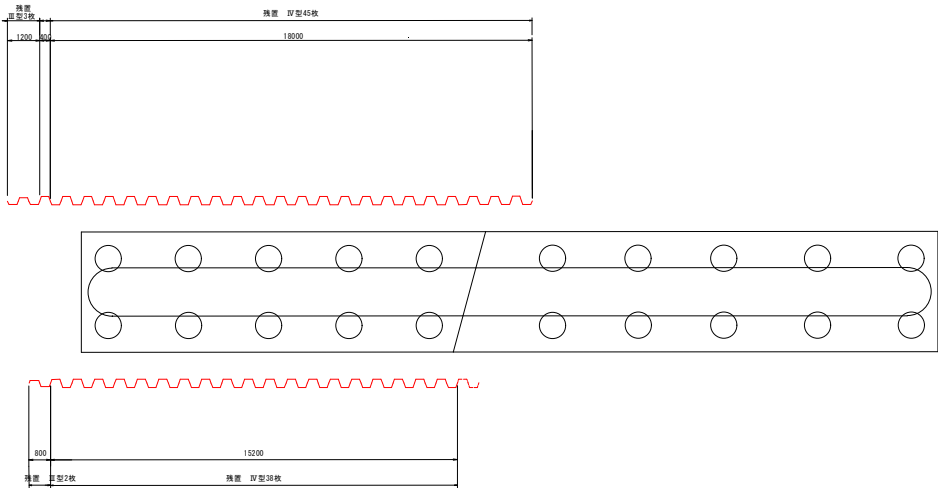


工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	P1橋脚仮設工 (矢板引抜)		番 号
路 線 名	県道 広島 海田 線		
広島 高 速 道 路 公 社			

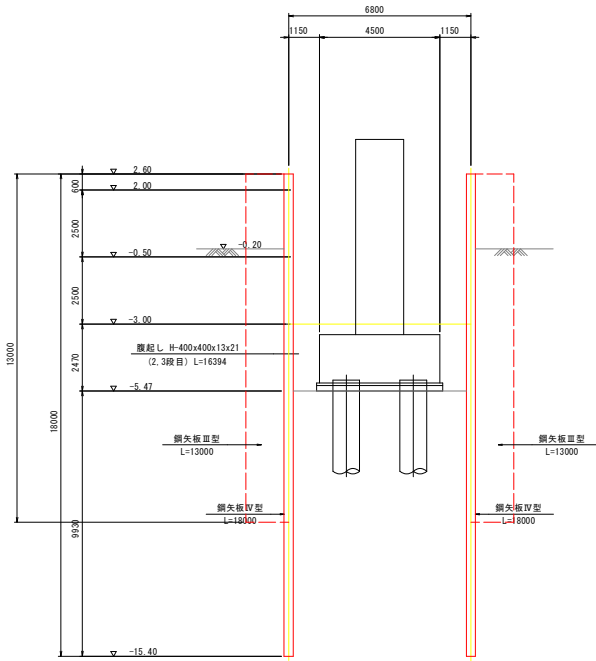
P1橋脚仮設工 (矢板引抜)

S=1:100

平面図



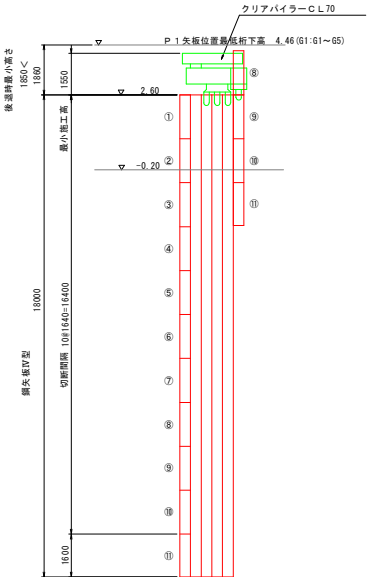
断面図



2期施工時鋼矢板引抜き要領

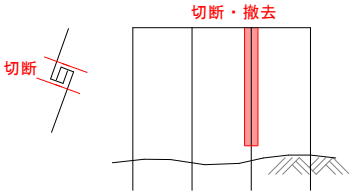
上部障害クリア工法

注記：桁間で上空に余裕がある部分では
切断間隔を大きくすること。



切断要領図

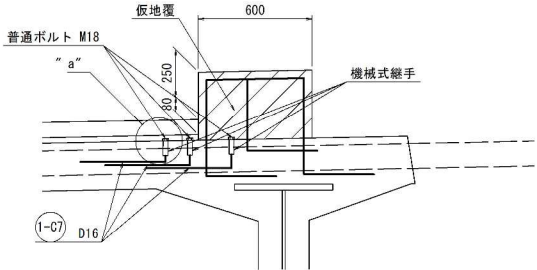
注記：可能な限り地表面付近まで
切断すること。



工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	床版図（その３）		番 号
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線		
広 島 高 速 道 路 公 社			

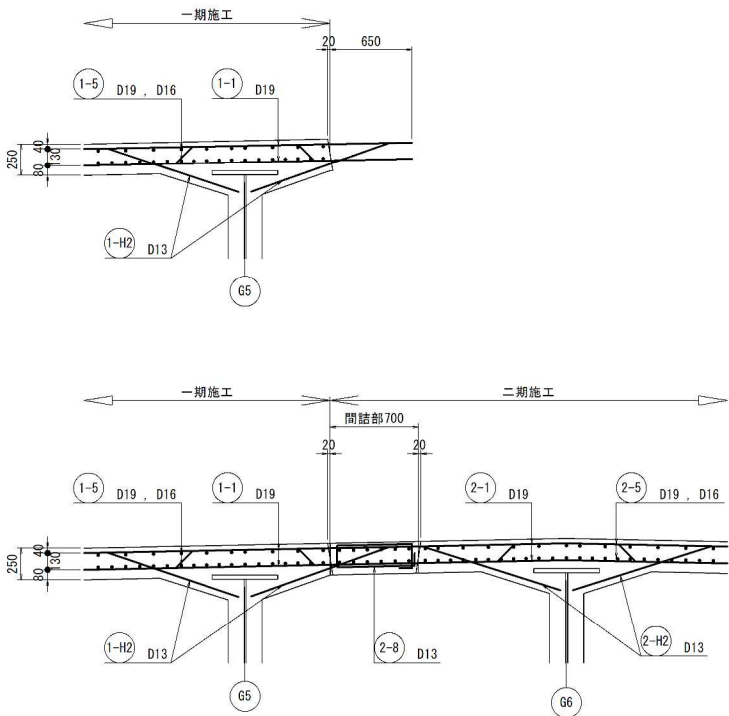
注) 1. 鉄筋のラップ位置は
重ならない様交互に配筋する事。
2. 車道部、歩道部共に全面防水層を施す。

仮地覆部詳細図 S = 1 / 20



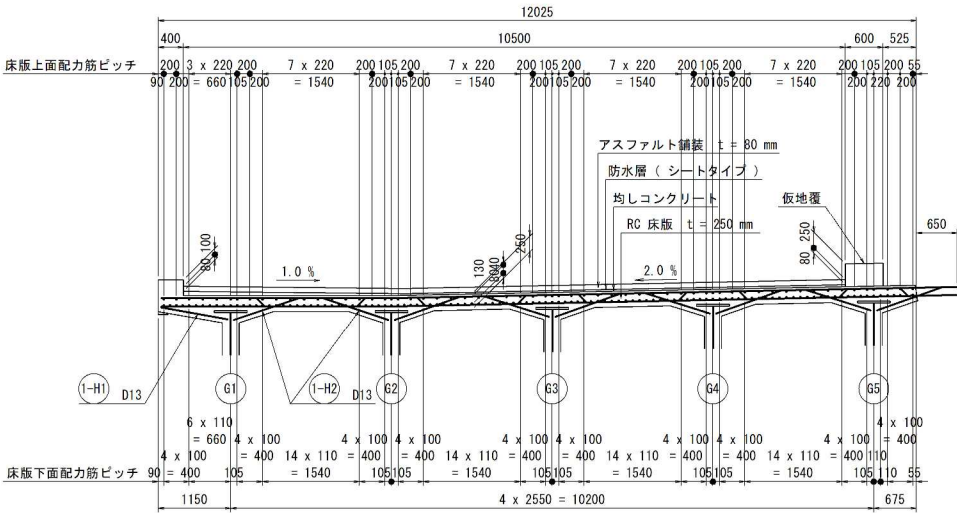
二期施工時の中央分離帯の鉄筋を配筋するために、上記のような鉄筋を埋め込んでおく。
配筋位置は床版図（その４）参照とする。
仮地覆のハッチング部は、二期施工時に撤去（鉄筋はガス等で切断）する。
“ a ” 部詳細図は床版図（その５）参照とする。

“ A ” 部 詳 細 図 S = 1 / 30

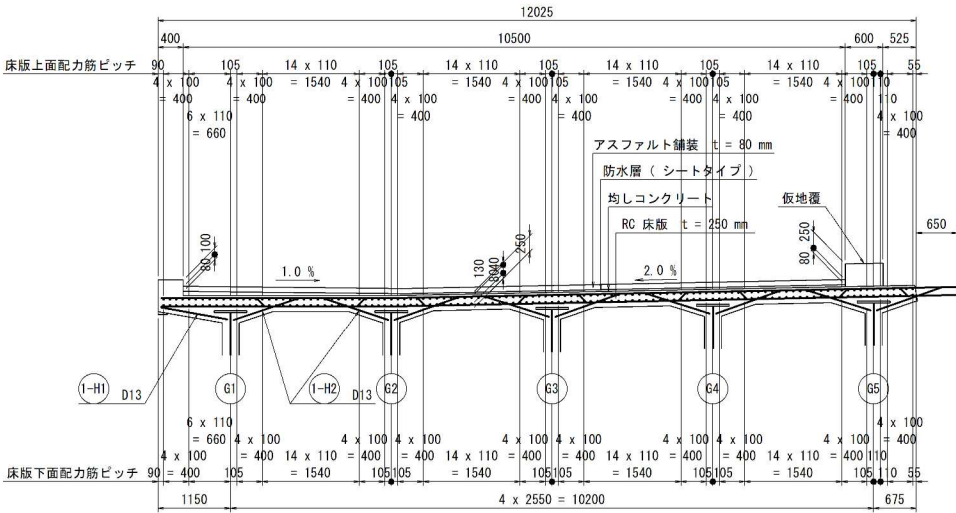


床 版 図 （ そ の ３ ）

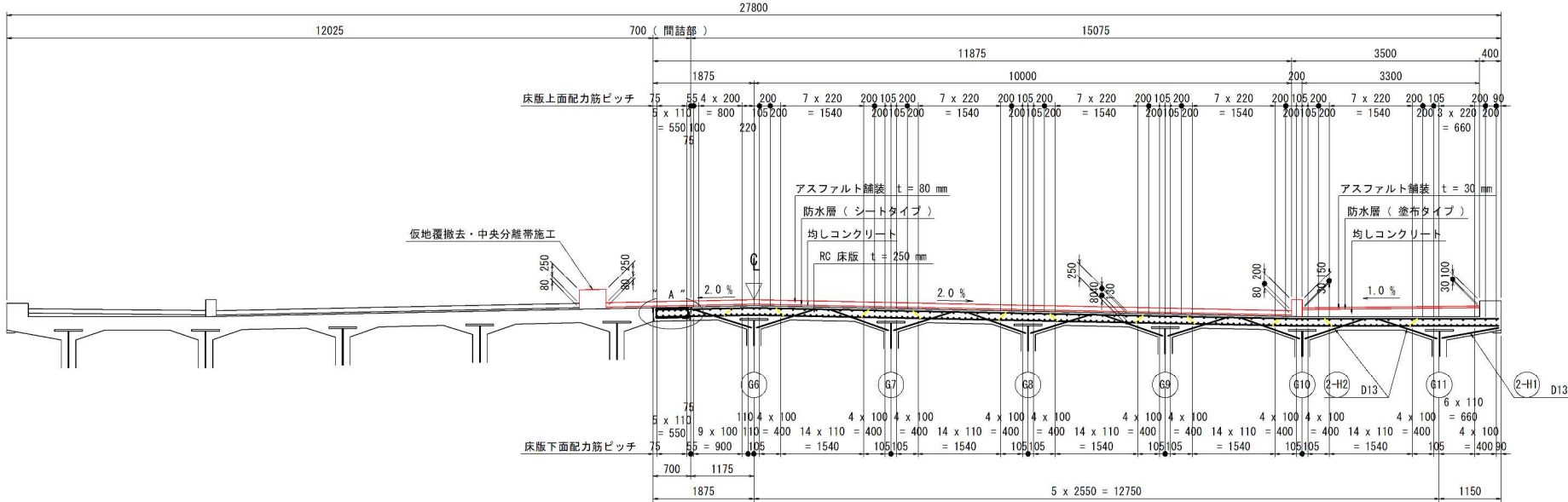
一期施工 標準断面図 S = 1 / 60



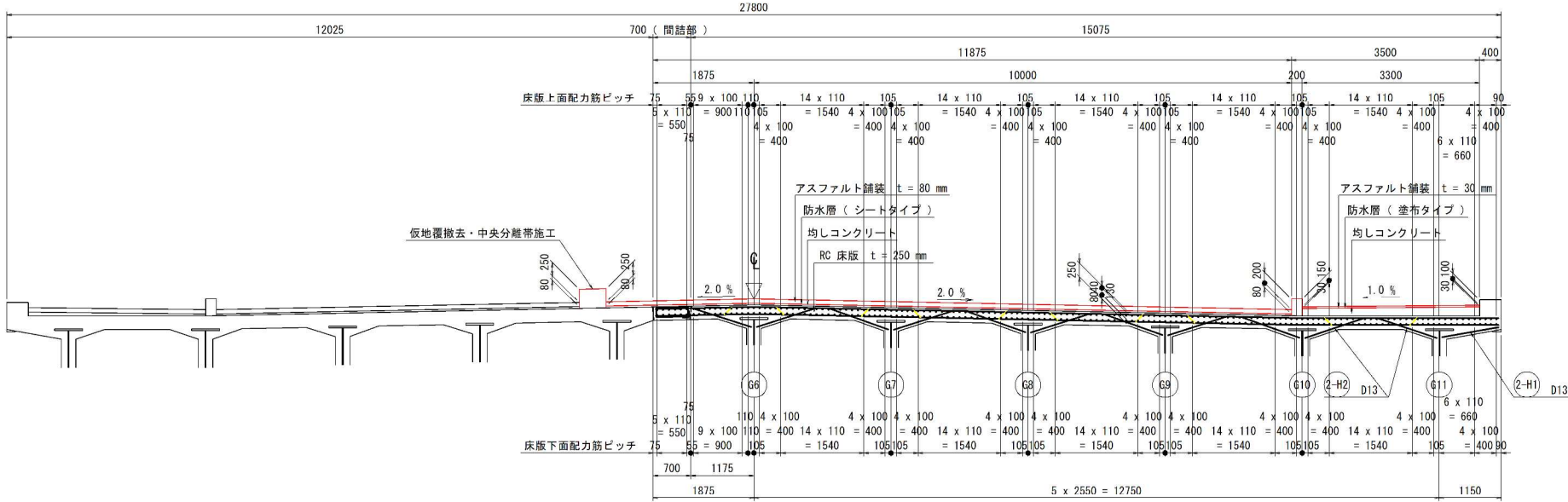
一期施工 中間支点上断面図 S = 1 / 60



二期施工 標準断面図 S = 1 / 60

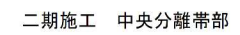


二期施工 中間支点上断面図 S = 1 / 60

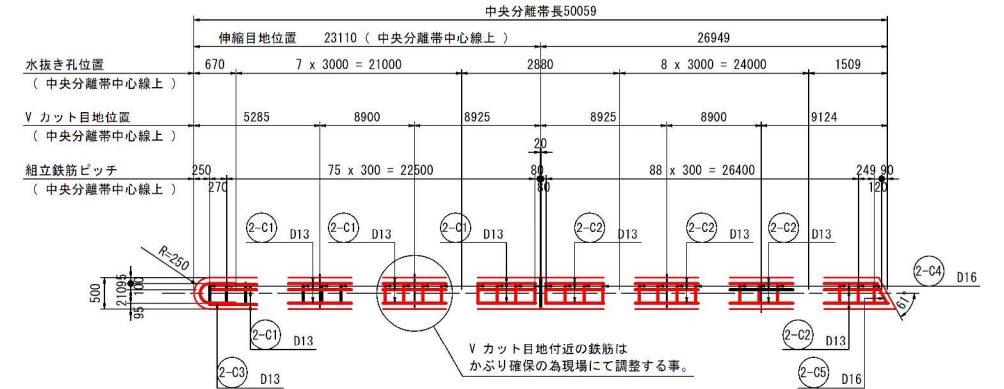
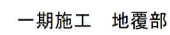


床 版 図 (そ の 4)

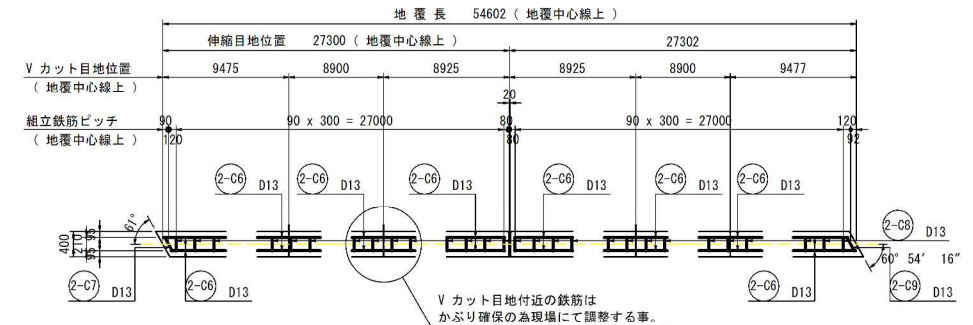
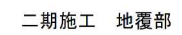
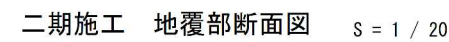
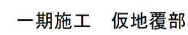
A - A 断面図 $S = 1 / 10$



~~一期施工~~ 地覆部断面图 S = 1 / 20



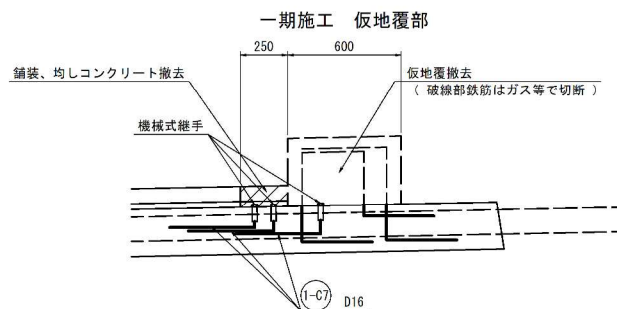
一期施工 仮地覆部断面図 S = 1 / 20



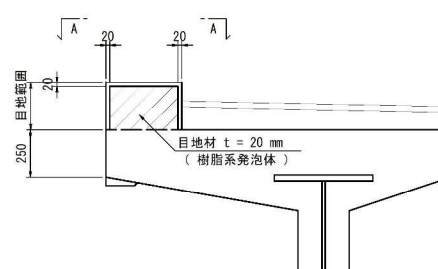
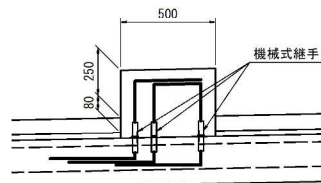
仮地覆、中央分離帯部詳細図

~~伸縮目地詳細図~~ S = 1 / 20

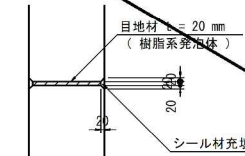
V カット目地詳細図 S = 1 / 20



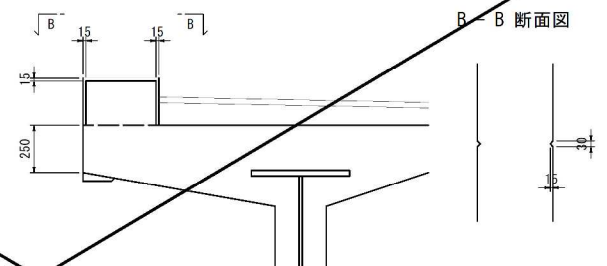
二期施工 中央分離帶部



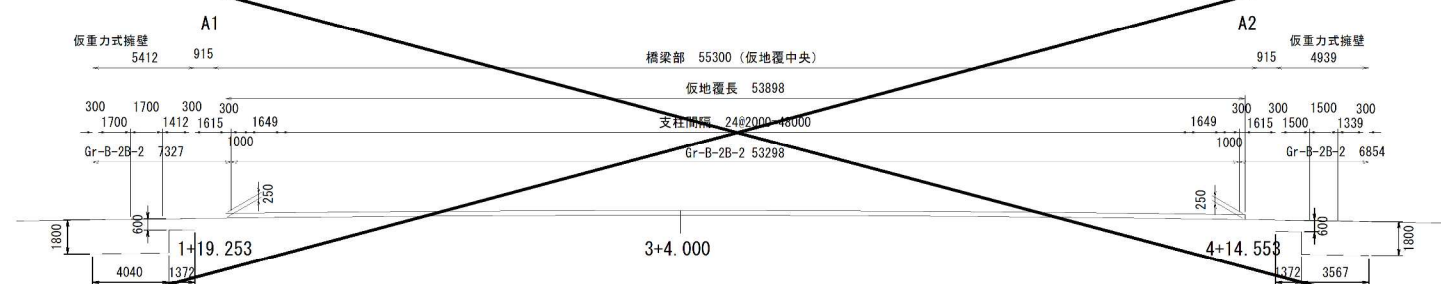
~~A - A 断面图~~



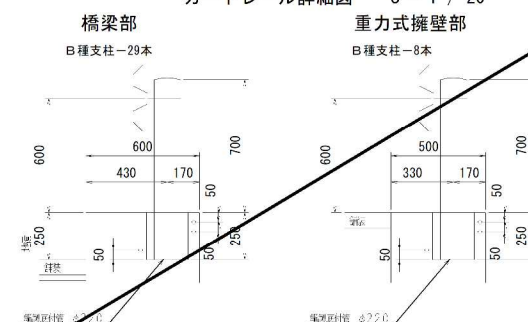
B-B 断面图



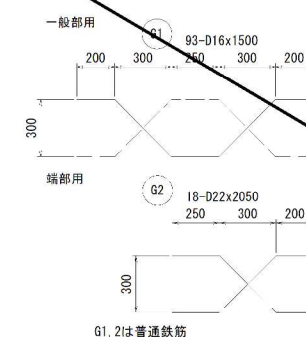
仮地覆、重力式擁壁防護柵割付図（一期施工） S = 1 / 200



ガードレール詳細図 S = 1 / 20

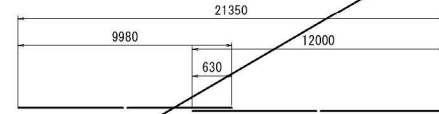


~~補強鉄筋詳細図~~ S = 1 / 20



床 版 図 (そ の 6)

二期施工



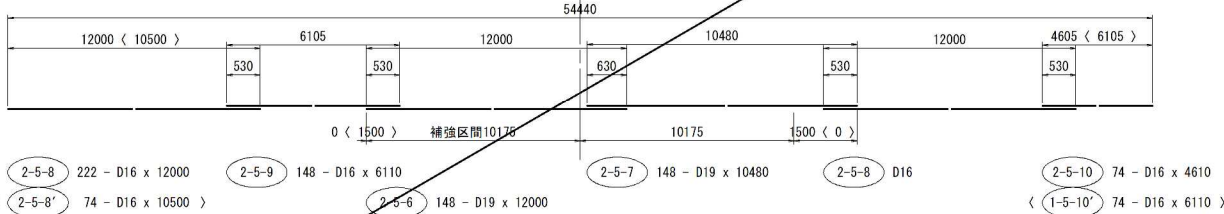
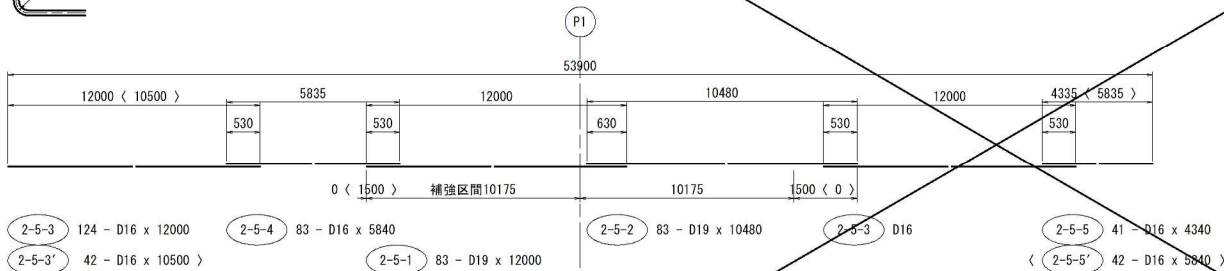
Technical drawing of a rectangular plate with the following dimensions:

- Total length: 17899
- Distance from left edge to start of hole: 12000
- Distance from right edge to end of hole: 6529
- Hole diameter: 630

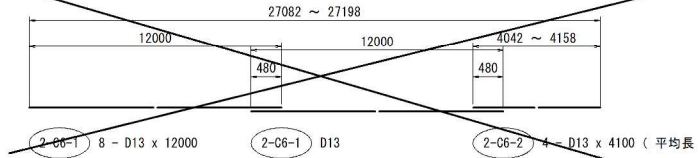
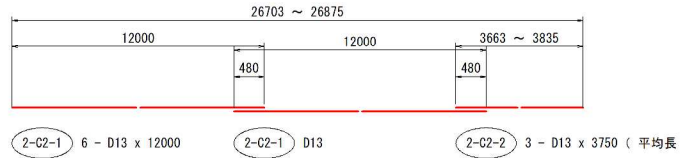
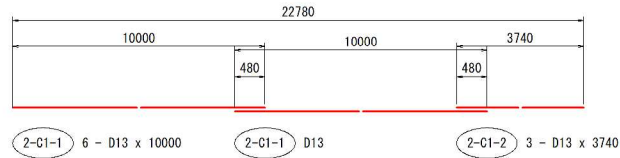
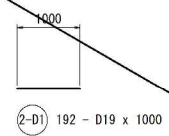
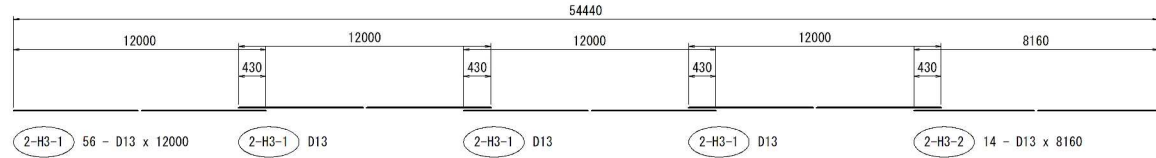
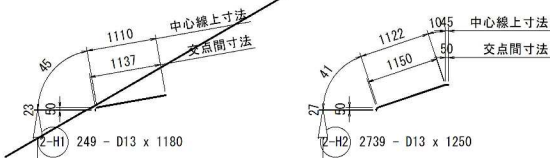
(2-3) 1210 - 019 x 2450

~~2-4-2 65 - D19 x 9980~~ 2-4-1 65 - D19 x 12000

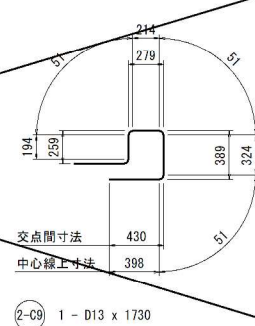
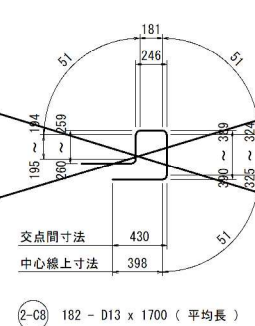
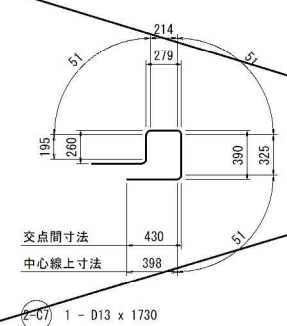
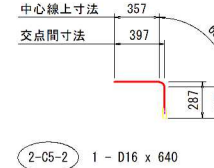
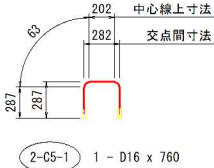
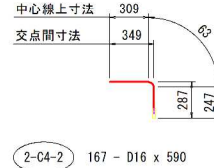
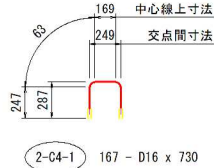
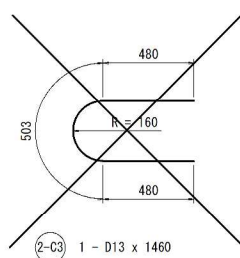
5. 鉄筋は全て塗装鉄筋とする。



二期施工				
床版コンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 30$	N / mm ²	体積 251.1 m ³ 型枠面積 712.6 m ²
地覆・中央分離帯コンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 24$	N / mm ²	体積 15.6 m ³ 型枠面積 69.6 m ²
均しコンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 18$	N / mm ²	体積 38.1 m ³
間 詰 材				
床版コンクリート（膨張コンクリート）	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 30$	N / mm ²	体積 9.6 m ³ 型枠面積 38.6 m ²
撤 去				
仮地覆コンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 24$	N / mm ²	体積 11.6 m ³
均しコンクリート	設計基準強度	$\sigma_{ck} = 18$	N / mm ²	体積 0.5 m ³



鉄筋加工図 S = 1 / 20



鉄筋表

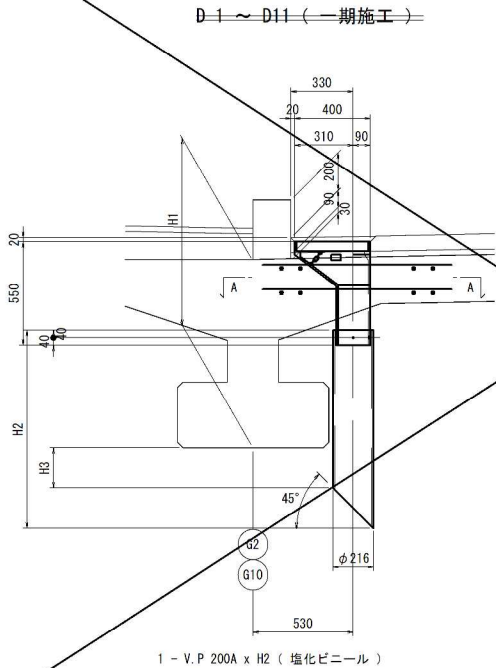
二期 施 工							
種 別	径	長 さ	本 数	単位質量	一本当り質量	質 量	摘 要
2-1-1	D19	12000	736	2.25	27.000	19872	——
2-1-2	D19	6530	736	2.25	14.693	10814	——
2-2	D19	2460	242	2.25	5.535	1339	——
2-3	D19	2450	1210	2.25	5.513	6671	——
2-4-1	D19	12000	65	2.25	27.000	1755	——
2-4-2	D19	9980	65	2.25	22.455	1460	——
2-5-1	D19	12000	83	2.25	27.000	2241	——
2-5-2	D19	10480	83	2.25	23.580	1957	——
2-5-3	D16	12000	124	1.56	18.720	2321	——
2-5-3'	D16	10500	42	1.56	16.380	688	——
2-5-4	D16	5840	83	1.56	9.110	756	——
2-5-5	D16	4340	41	1.56	6.770	278	——
2-5-5'	D16	5840	42	1.56	9.110	383	——
2-5-6	D19	12000	148	2.25	27.000	3996	——
2-5-7	D19	10480	148	2.25	23.580	3490	——
2-5-8	D16	12000	222	1.56	18.720	4156	——
2-5-8'	D16	10500	74	1.56	16.380	1212	——
2-5-9	D16	6110	148	1.56	9.532	1411	——
2-5-10	D16	4610	74	1.56	7.192	532	——
2-5-10'	D16	6110	74	1.56	9.532	705	——
2-6	D16	2030	98	1.56	3.167	310	——
2-7	D16	2500	120	1.56	3.900	468	——
2-8	D19	1700	485	2.25	3.825	1855	——
2-H1	D13	1180	249	0.995	1.174	292	——
2-H2	D13	1250	2739	0.995	1.244	3407	——
2-H3-1	D13	12000	56	0.995	11.940	669	——
2-H3-2	D13	8160	14	0.995	8.119	114	——
2-C1-1	D13	10000	6	0.995	9.950	60	——
2-C1-2	D13	3740	3	0.995	3.721	11	——
2-C2-1	D13	12000	6	0.995	11.940	72	——
2-C2-2	D13	3750	3	0.995	3.731	11	—— (平均長)
2-C3	D13	1460	1	0.995	1.453	1	——
2-C4-1	D16	730	167	1.56	1.139	190	——
2-C4-2	D16	590	167	1.56	0.920	154	——
2-C5-1	D16	760	1	1.56	1.186	1	——
2-C5-2	D16	640	1	1.56	0.998	1	——
2-C6-1	D13	12000	8	0.995	11.940	96	——
2-C6-2	D13	4100	4	0.995	4.080	16	—— (平均長)
2-C7	D13	1730	1	0.995	1.721	2	——
2-C8	D13	1700	182	0.995	1.692	308	—— (平均長)
2-C9	D13	1730	1	0.995	1.721	2	——
2-D1	D19	1000	192	2.25	2.250	432	——
Σ =							74509 kg
内訳質量			SD345 (塗装鉄筋)		D19	55882	kg
					D16	13566	kg
					D13	5061	kg
合 計						74509	kg

工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	排 水 図		番 号
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線		
広 島 高 速 道 路 公 社			

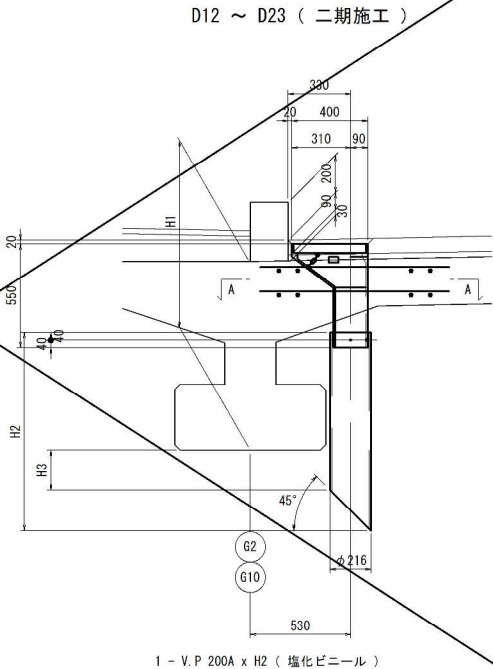
- 注) 1. 特記なき鋼材の材質は全て SS400 とする。
2. 特記なき材料は 1ヶ所当りを示す。
3. 鋼材は全て溶融亜鉛メッキ (HDZ 55) を施し、
ボルトは全て溶融亜鉛メッキ (HDZ 35) を施す。
4. 排水部補強筋は、床版図その3に計上する。
5. 排水部の補強鉄筋の設置については現場にて調整する事。

排水図

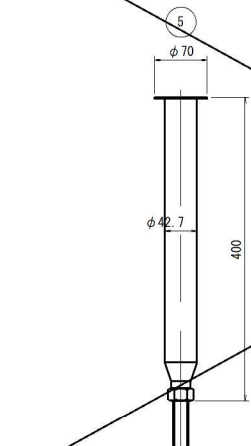
排水取付詳細図 S = 1 / 20



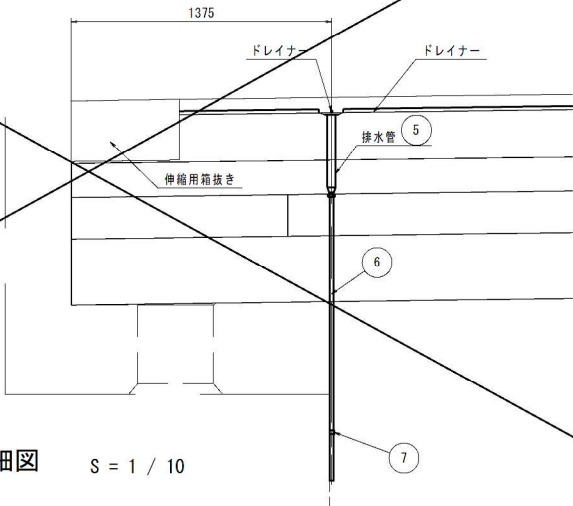
排水取付詳細図 S = 1 / 20



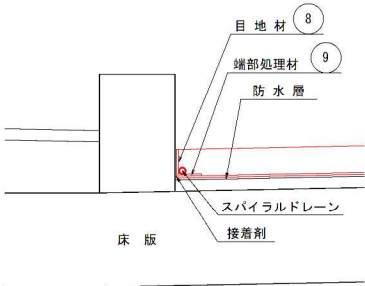
排水管組立図 S = 1 / 5



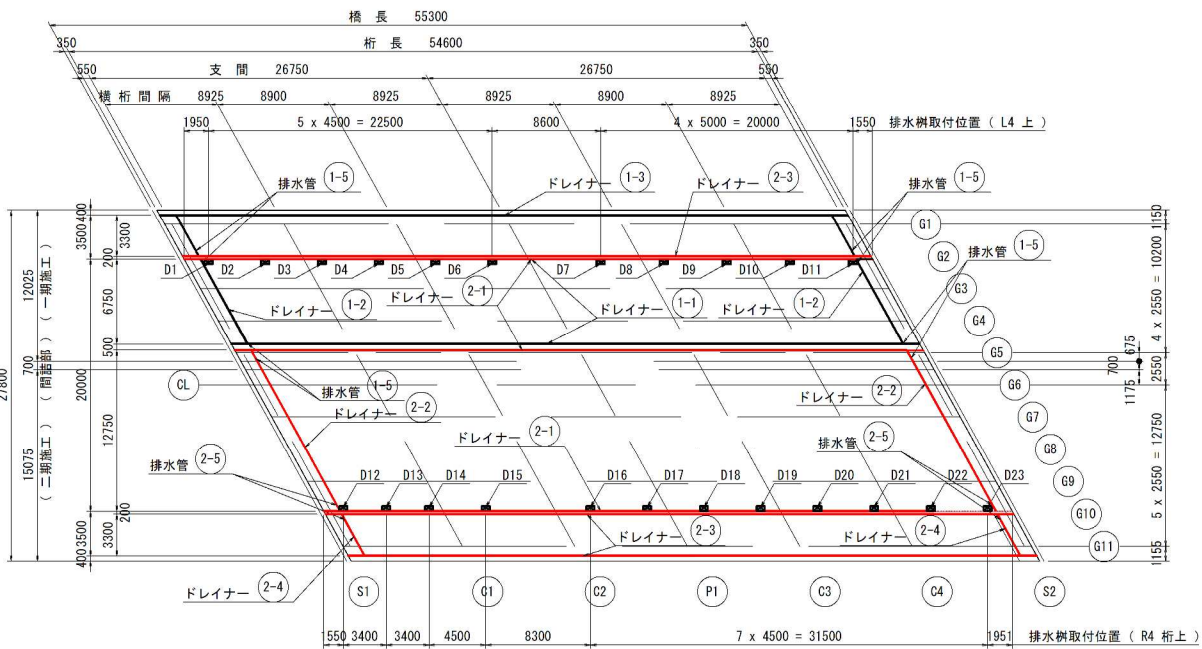
床版端部縦断面図 S = 1 / 20



端部処理詳細図 S = 1 / 10



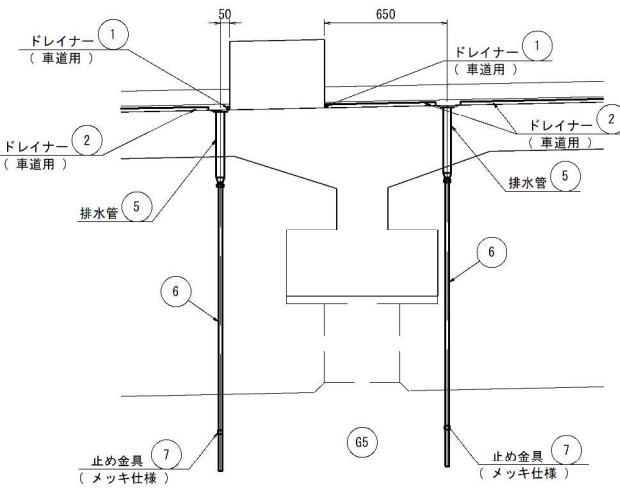
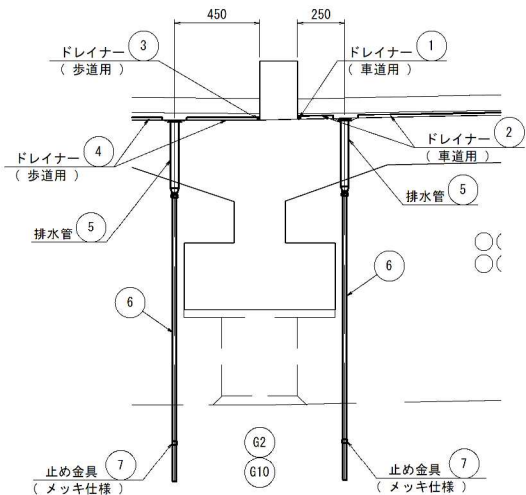
排水取付位置図



(全橋分)

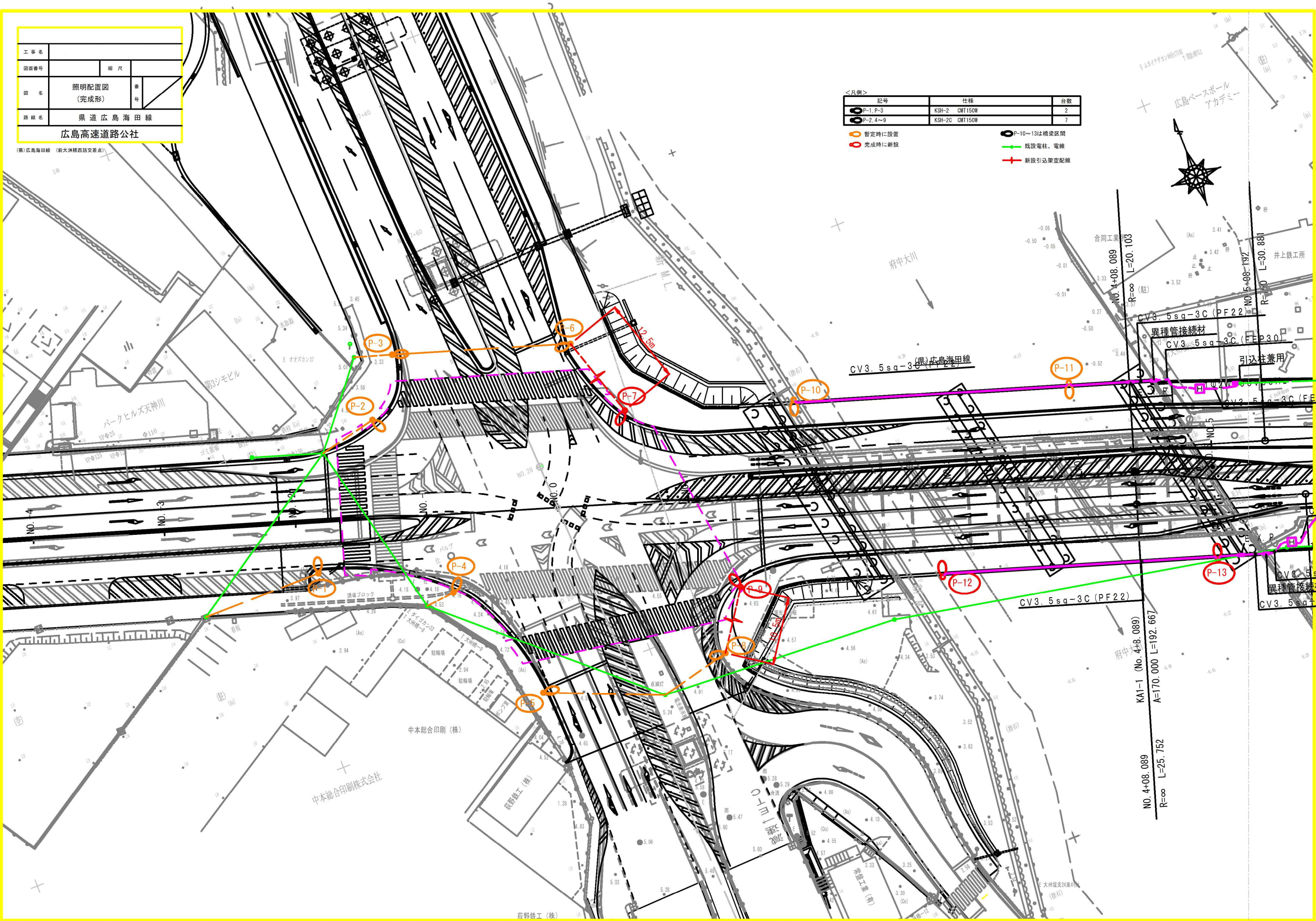
橋面排水工材料表						
番号	名 称	材 質	単位	数 量		
				一期施工	二期施工 上流側 下流側	備 考
①	導水パイプ 車道用 (縦断方向)	ステンレスパネ鋼	m	106.6	53.5	53.5
②	導水パイプ 車道用 (横断方向)	ステンレスパネ鋼	m	23.4	-	29.2
③	導水パイプ 歩道用 (縦断方向)	ステンレスパネ鋼	m	53.3	53.5	107.0
④	導水パイプ 歩道用 (横断方向)	ステンレスパネ鋼	m	-	-	7.5
⑤	排水管	ステンレス管	ヶ	8	-	4
⑥	フレキシブルチューブ	SUS316L	本	8	-	4
⑦	止め金具		個	8	-	4
⑧	目地材	セロシール SS 同等品以上	m	130.0	107.0	197.2
⑨	端部処理材	シルバーメッシュ同等品以上	m	130.0	107.0	197.2

床版端部縦断面図 S = 1 / 20



工 事 名			
図面番号		縮 尺	
図 名	照明配置図 (完成形)		番 号
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線		
広島高速道路公社			

(県)広島海田線 (新大洲橋西詰交差点)



<凡例>

記号	仕様	台数
P-1, P-3	KSH-2 CMT150W	2
P-2, 4~9	KSH-2C CMT150W	7

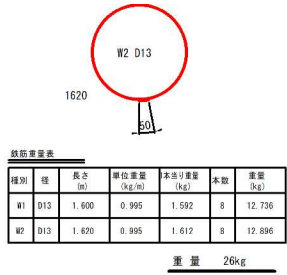
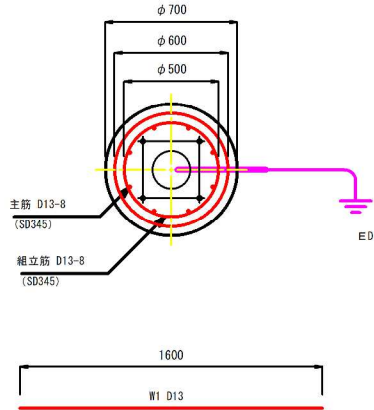
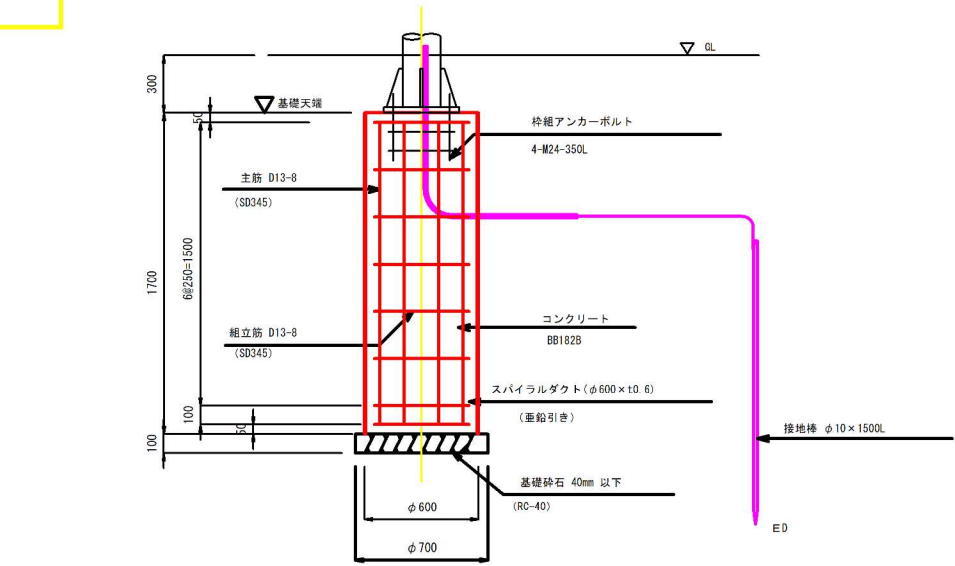
暫定時に設置
 完成時に新設
 P-10~13は橋梁区間
 既設電柱、電線
 新設引込架空配線

工 事 名			
図面番号		縮 尺	
図 名	照明灯基礎図		番 号
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線		
広 島 高 速 道 路 公 社			

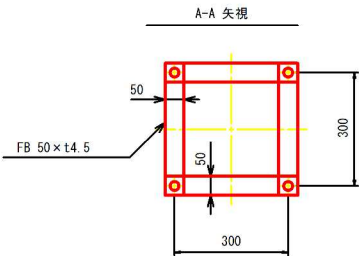
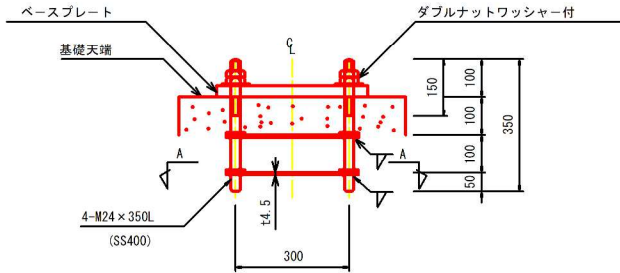
(県) 広島海田線(新大洲橋西詰交差点)

1号照明灯基礎図 S=1:20

(P-2、P-4、P-8、P-9)



アンカーボルト詳細図 S=1:10



アンカーボルト	
部 材	数量
4-M24×350L	1組

アンカーボルト重量表 (1組当たり)

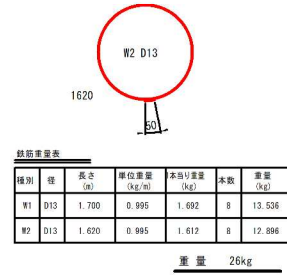
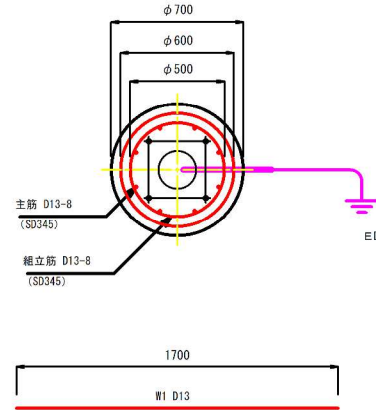
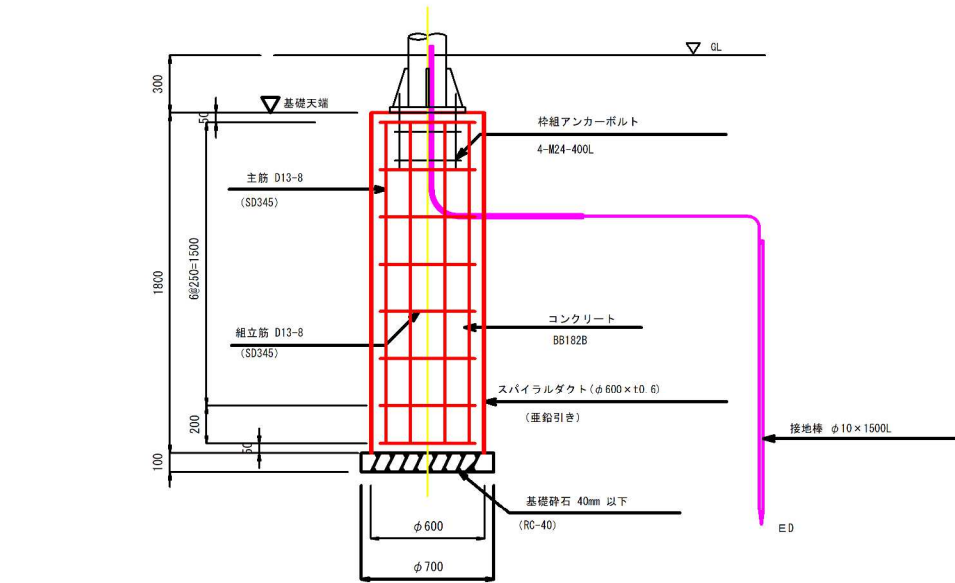
部 材	単位重量 (kg/m)	数量	重量 (kg)
SS400 M24 350L	3.55	4	4.970
SS400 FB50×t4.5-350	1.77	8	4.956

1号照明灯基礎数量表 1基当たり (P-2、P-4、P-8、P-9)

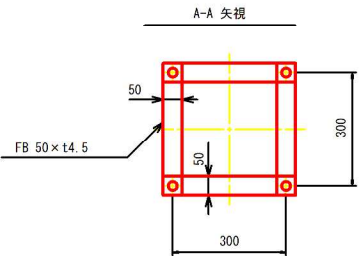
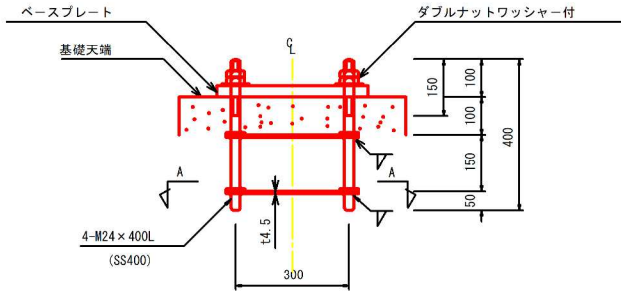
名 称	規格及び寸法	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	1号	$0.6^2 \times (\pi/4) \times 1.7 = 0.481$	m ³	0.5
基礎砕石	RC-40	$0.7^2 \times (\pi/4) = 0.385$	m ³	0.4
			(m ³)	(0.04)
鉄筋 (パイプ状)	φ600×0.6 t	1.7 = 1.7	m	1.7
床 堀	アースオーガー掘削	$0.7^2 \times (\pi/4) \times 2.1 = 0.808$	m ³	0.8
残土処理		0.481+0.0385= 0.520	m ³	0.5
鉄 筋	SD345 D13		kg	26
枠組アンカーボルト	4-M24-350L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 350L		kg	5
平 鋼	SS400 FB50×14.5-350		kg	5

2号照明灯基礎図 S=1:20

(P-1、P-5、P-7)



アンカーボルト詳細図 S=1:10



アンカーボルト	
部 材	数量
4-M24×400L	1組

アンカーボルト重量表 (1組当たり)

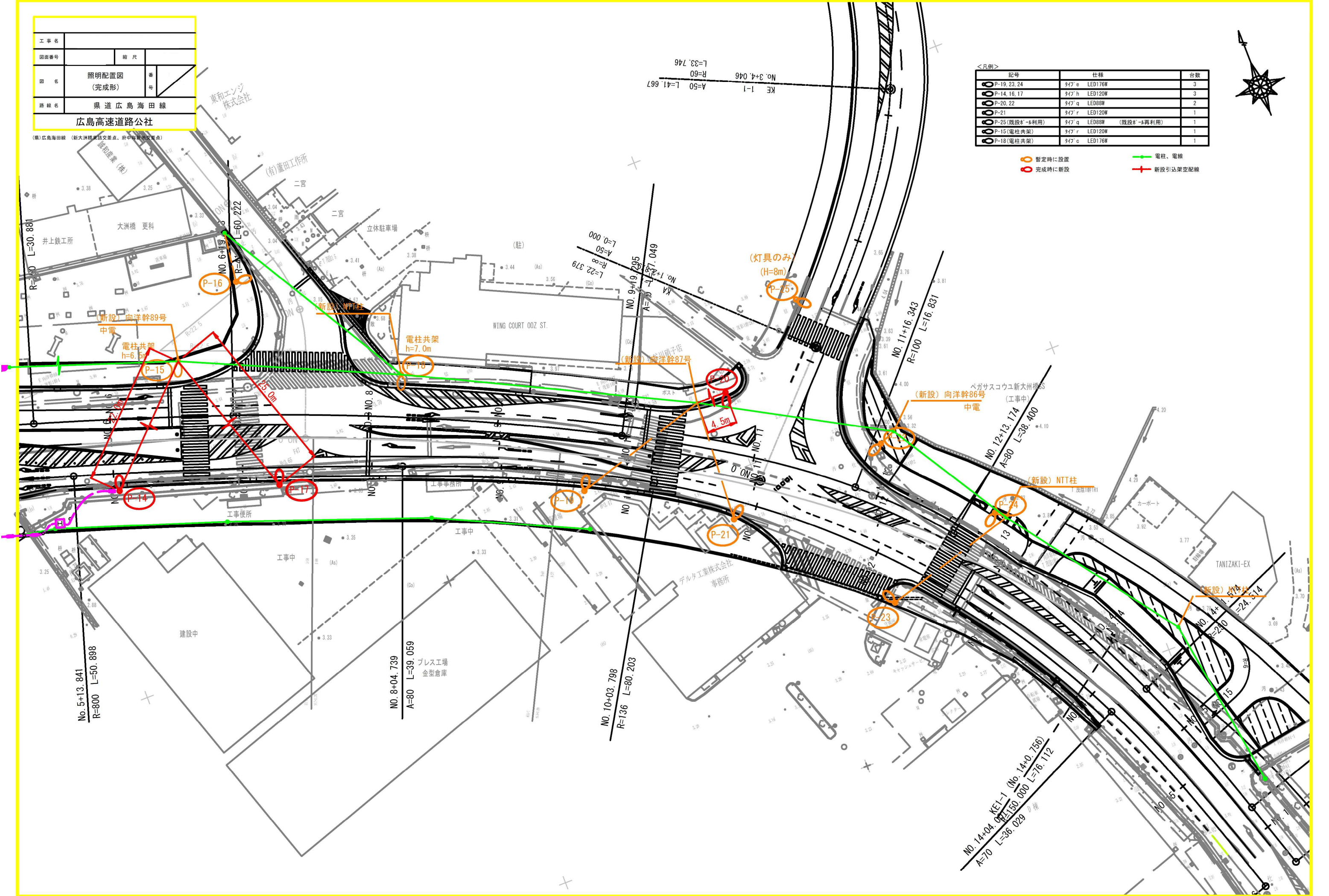
部 材	単位重量 (kg/m)	数量	重量 (kg)
SS400 M24 400L	3.55	4	5.680
SS400 FB50×14.5-350	1.77	8	4.956

2号照明灯基礎数量表 1基当たり (P-1、P-5、P-7)

名 称	規格及び寸法	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	1号	$0.6^2 \times (\pi/4) \times 1.8 = 0.509$	m ³	0.5
基礎砕石	RC-40	$0.7^2 \times (\pi/4) = 0.385$	m ³	0.4
			(m ³)	(0.04)
鉄筋 (パイプ状)	φ600×0.6 t	1.8 = 1.8	m	1.8
床 堀	アースオーガー掘削	$0.7^2 \times (\pi/4) \times 2.2 = 0.847$	m ³	0.8
残土処理		0.509+0.0385= 0.548	m ³	0.5
鉄 筋	SD345 D13		kg	26
枠組アンカーボルト	4-M24-400L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 400L		kg	6
平 鋼	SS400 FB50×14.5-350		kg	5

工 事 名	
図面番号	縮 尺
図 名	照明配置図 (完成形)
路 線 名	県 道 広 島 海 田 線
広島高速道路公社	

(※) 広島海田線 (新大洲橋渡交差点、府中町新地区交差点)



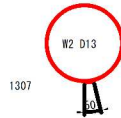
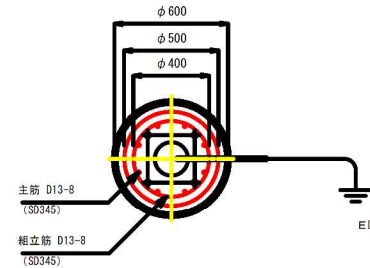
<凡例>

記号	仕様	台数
	φ47° e LED176W	3
	φ47° h LED120W	3
	φ47° q LED88W	2
	φ47° r LED120W	1
	φ47° q LED88W (既設φ-r再利用)	1
	φ47° r LED120W (既設φ-r再利用)	1
	φ47° c LED176W	1

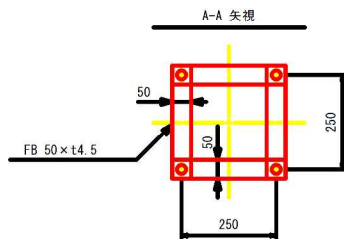
- 暫定時に設置
 電柱、電線
- 完成時に新設
 新設引込架空配線

(県) 広島海田線(新大洲橋東詰交差点、府中新地交差点)

(P-20 [REDACTED])



重量 23kg

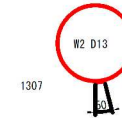
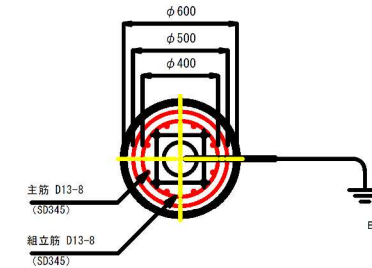


アンカーボルト重量表 (1相当たり)

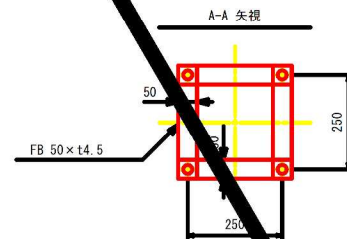
部 材	単位重量 (kg/m)	数量	重量 (kg)
SS400 M24 400L	3.55	4	5.680
SS400 F850×t4, S-300	1.77	8	4.248

名 称	規格及び寸法	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	1号	$0.5^{\frac{1}{2}} \times (\pi/4) \times 1.7 = 0.334$	m ³	0.3
基礎礎石	RC-40	$0.6^{\frac{1}{2}} \times (\pi/4) = 0.283$	m ³	0.3
			(m)	(0.03)
鉄筋(5号鉄筋)	Φ500×0.6t	1.7 = 1.7	m	1.7
床 堀	アースオーガー掘削	$0.6^{\frac{1}{2}} \times (\pi/4) \times 2.1 = 0.594$	m ³	0.6
残土処理		0.334+0.0283= 0.362	m ³	0.4
鉄 筋	SD345 D13		kg	23
枠組(ボルト)	4-M24-400L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 400L		kg	6
平 鋼	SS400 FB50×14.5-300		kg	4

(P-16)



重量 24kg



アンカーボルト重量表 (1相当り)

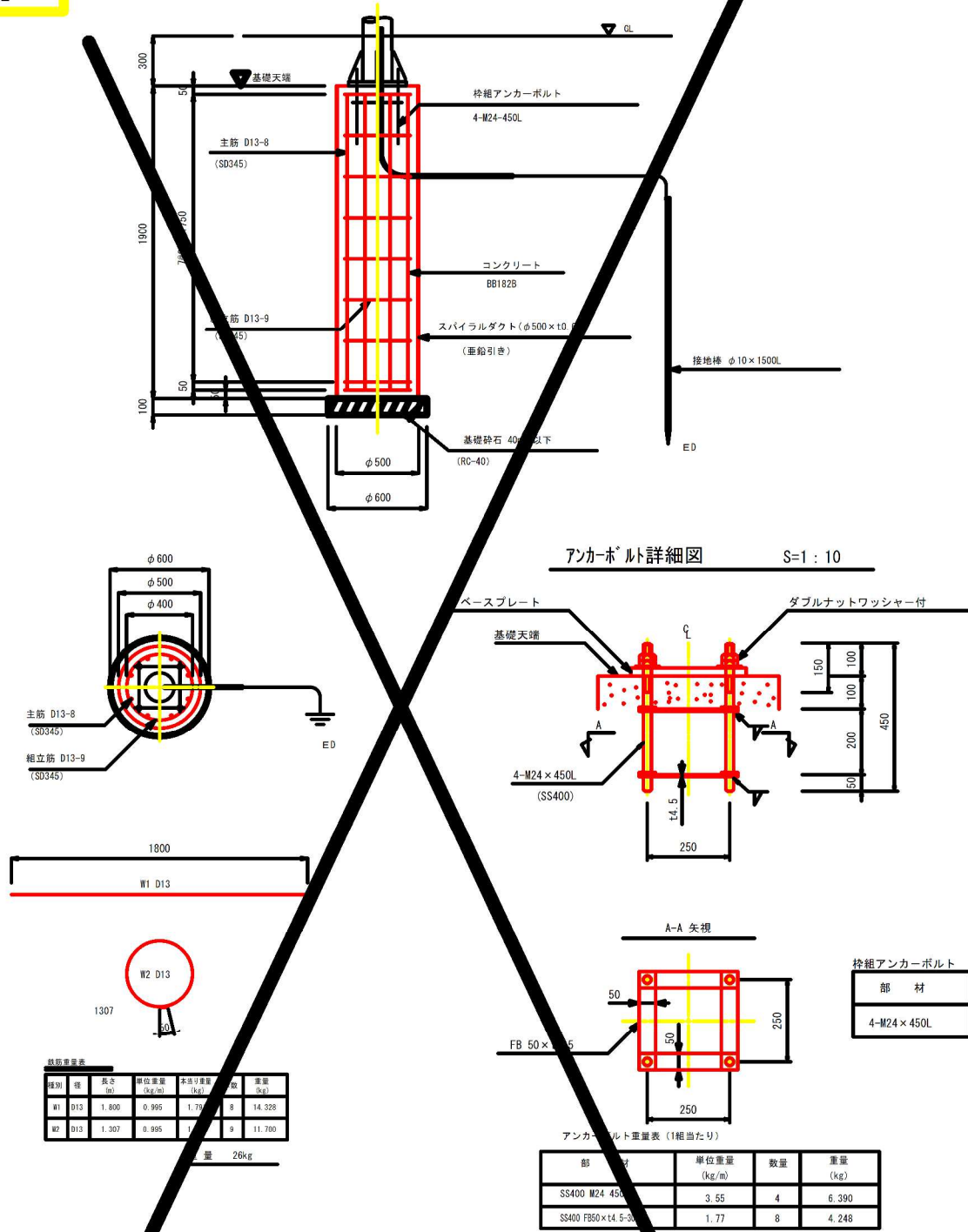
部 材	単位重量 (kg/m)	数量	重量 (kg)
SS400 M24 450L	3.55	4	6.390
SS400 F850×t4.5-300	1.77	8	4.248

名 称	規格及び寸法	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	1号	$0.5 \times (\pi/4) \times 1.8 = 0.353$	m ²	0.4
砕石	RC-40	$0.6 \times (\pi/4) = 0.283$	m ²	0.3
			(m ³)	(0.03)
鉄 (3/4×5/8)	Φ500×0.6 t	1.8 = 1.8	m ²	1.8
床 堀	アースオーガー掘削	$0.6 \times (\pi/4) \times 2.2 = 0.622$	m ²	0.6
残土処理		$0.353 + 0.0283 = 0.381$	m ²	0.4
鉄 筋	SD345 D13		kg	24
枠組(カネボ)ト	4-M24-450L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 450L		kg	6
平 鋼	SA400 F850×14 5-300		kg	4

工 事 名			
図面番号		縮 尺	
図 名		照明灯基礎図	番 号
路 線 名		県道 広島海田線	
広島高速道路公社			

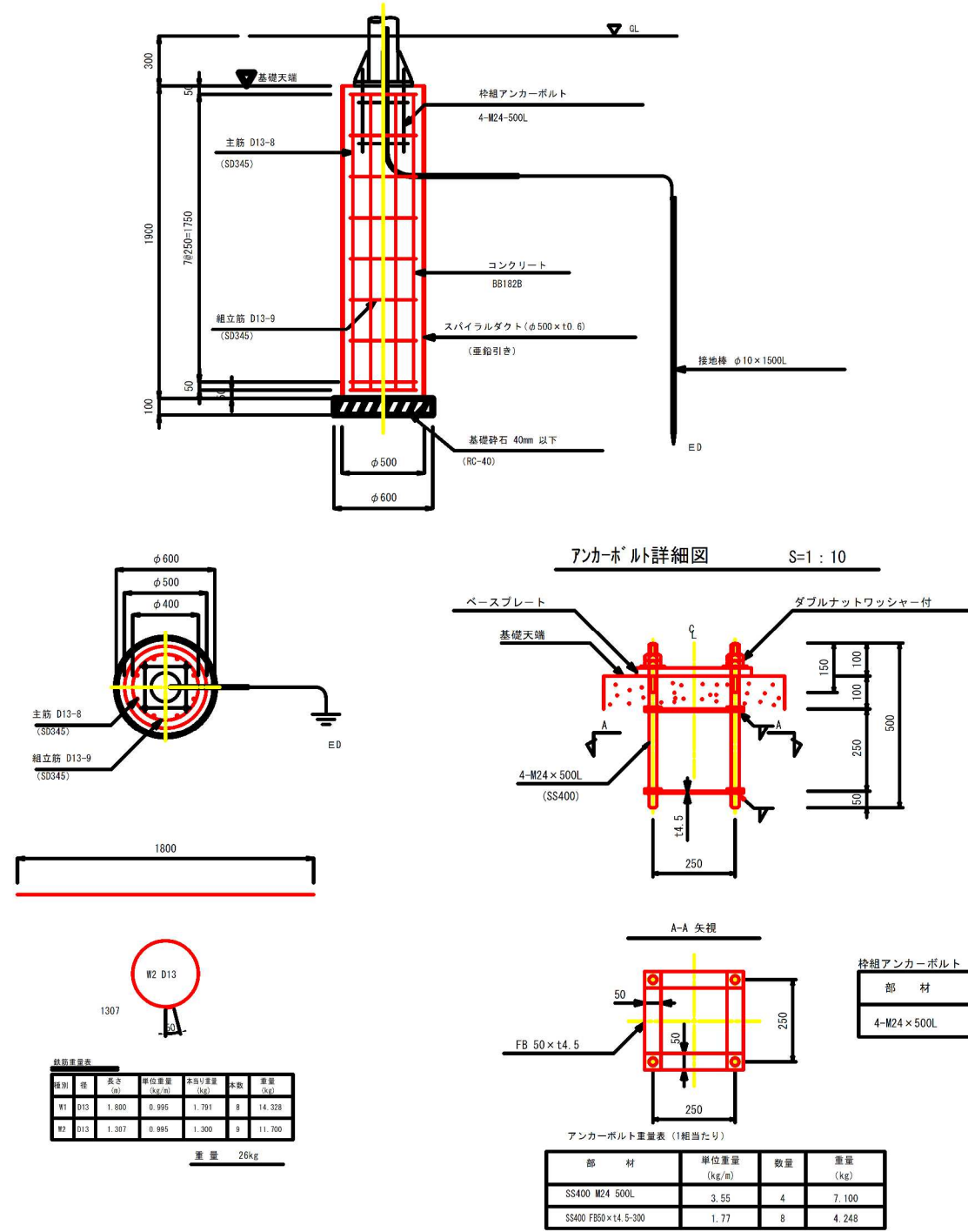
(県) 広島海田線 (新大洲橋東詰交差点、府中新地交差点)

7号照明灯基礎図 S=1:20
(P-21)



7号照明灯基礎数量表 1基当たり (P-21)				
名 称	規格及び寸法	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート	1号	$0.5 \times (\pi/4) \times 1.9 = 0.373$	m ³	0.4
基礎石	RC-40	$0.6 \times (\pi/4) = 0.283$	m ³	0.3
			(m ³)	(0.03)
スパイラルダクト	φ500×0.6 t	1.9 = 1.9	m	1.9
床 堀	アースオーガー掘削	$0.6 \times (\pi/4) \times 2.3 = 0.650$	m ³	0.7
残土処理		$0.373 + 0.0283 = 0.401$	m ³	0.4
鉄 筋	SD345 D13		kg	26
枠組アンカーボルト	4-M24-450L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 450L		kg	6
平 鋼	SS400 FB50×14.5-300		kg	4

8号照明灯基礎図 S=1:20
(P-14)

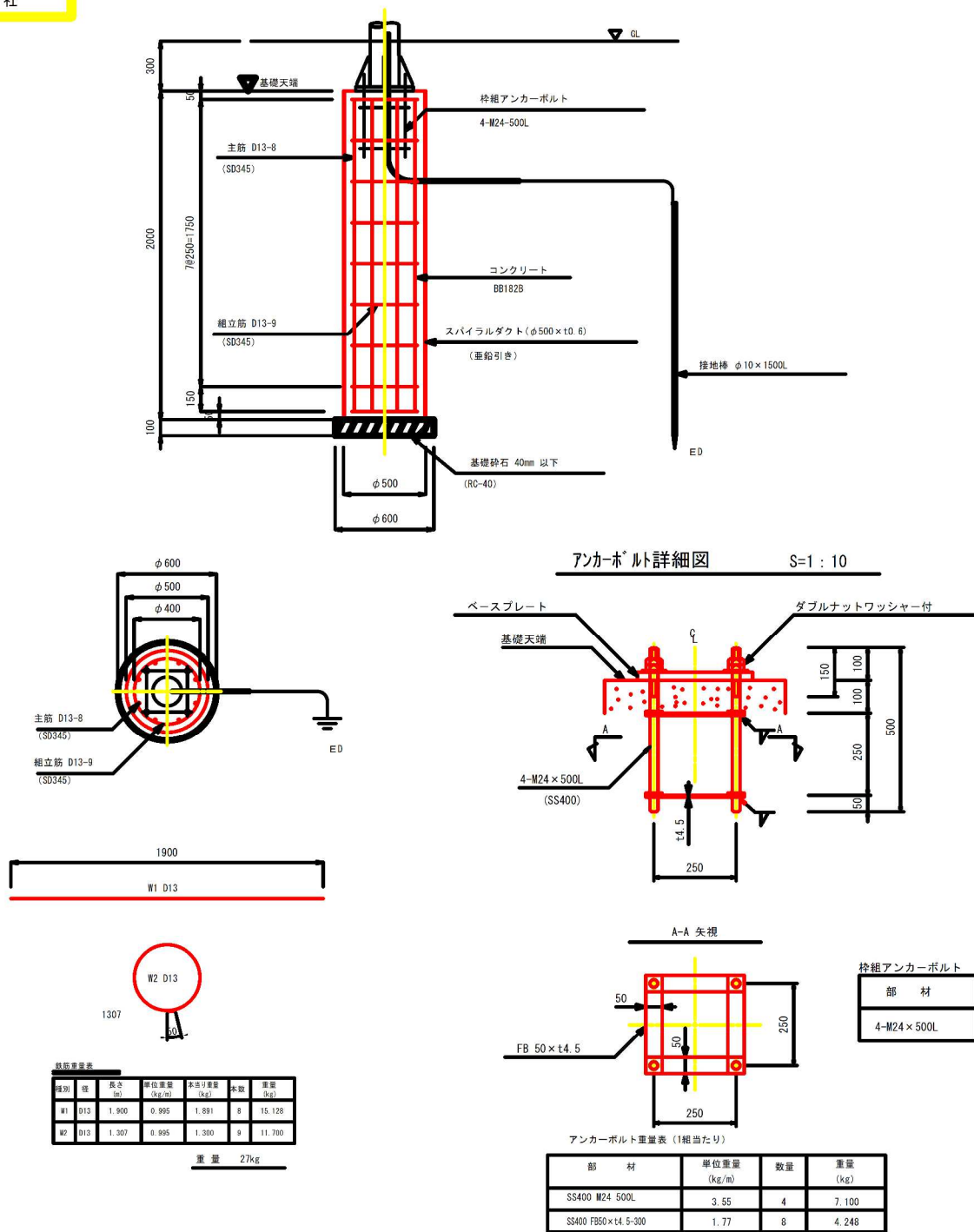


8号照明灯基礎数量表 1基当たり (P-14, P-19, P-23)				
名 称	規格及び寸法	計 算 式	単 位	数 量
コンクリート	1号	$0.5 \times (\pi/4) \times 1.9 = 0.373$	m ³	0.4
基礎石	RC-40	$0.6 \times (\pi/4) = 0.283$	m ³	0.3
			(m ³)	(0.03)
スパイラルダクト	φ500×0.6 t	1.9 = 1.9	m	1.9
床 堀	アースオーガー掘削	$0.6 \times (\pi/4) \times 2.3 = 0.650$	m ³	0.7
残土処理		$0.373 + 0.0283 = 0.401$	m ³	0.4
鉄 筋	SD345 D13		kg	26
枠組アンカーボルト	4-M24-500L	1 = 1	組	1.0
ボルト	SS400 M24 500L		kg	7
平 鋼	SS400 FB50×14.5-300		kg	4

(県) 広島海田線 (新大洲橋東詰交差点、府中新地交差点)

9号照明灯基础图 S=1:20

(P-17)



9号照明灯基礎数量表 1基当たり (P-17)

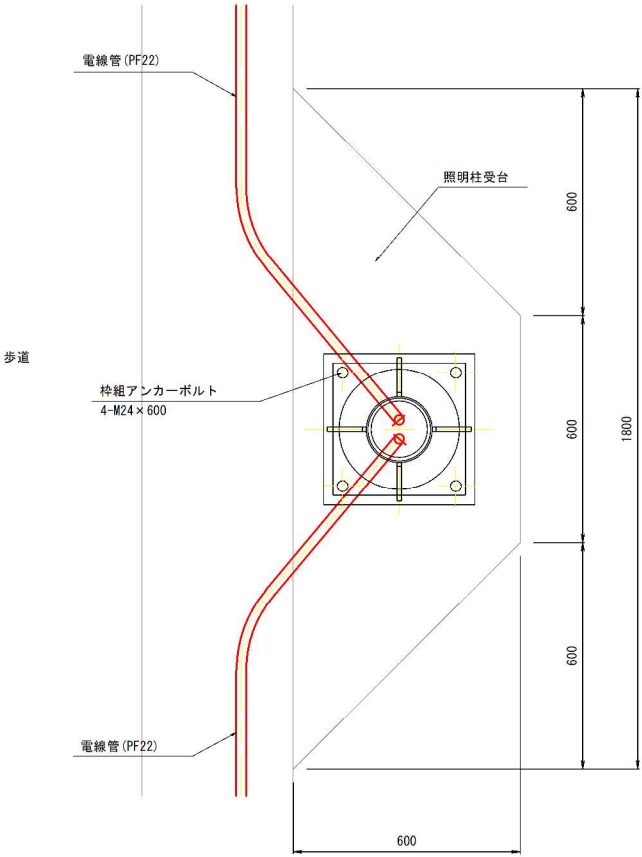
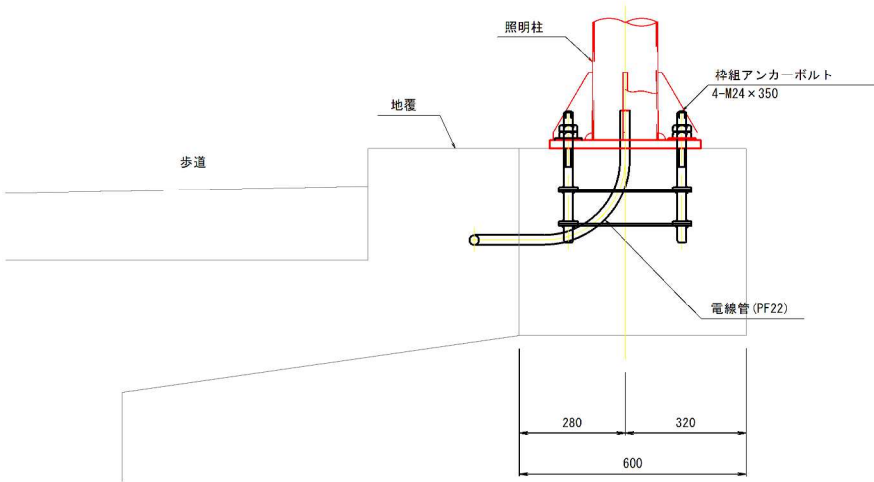
名 称	規格及寸法	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	1号	$0.5 \times (\pi/4) \times 2.0 = 0.393$	m ³	0.4
基礎礎石	RC-40	$0.6 \times (\pi/4) = 0.283$	m ²	0.3
			(m ³)	(0.03)
鉄線スチール	Φ500×0.6 t	2.0 = 2.0	m	2.0
床 堀	アースオーガー掘削	$0.6 \times (\pi/4) \times 2.4 = 0.679$	m ³	0.7
残土処理		0.393+0.0283= 0.421	m ³	0.4
鉄 筋	S345 D13		kg	27
枠組アコラント	4-M24-500L	1 = 1	組	1.0
ボルト	S3400 M24 500L		kg	7
平 鋼	S3400 FB50×14.5-300		kg	4

工 事 名			
図面番号		縮 尺	図 示
図 名	ハンドホール姿図及び 管路布設断面図	番 号	
路 線 名		県 道 広 島 海 田 線	
広 島 高 速 道 路 公 社			

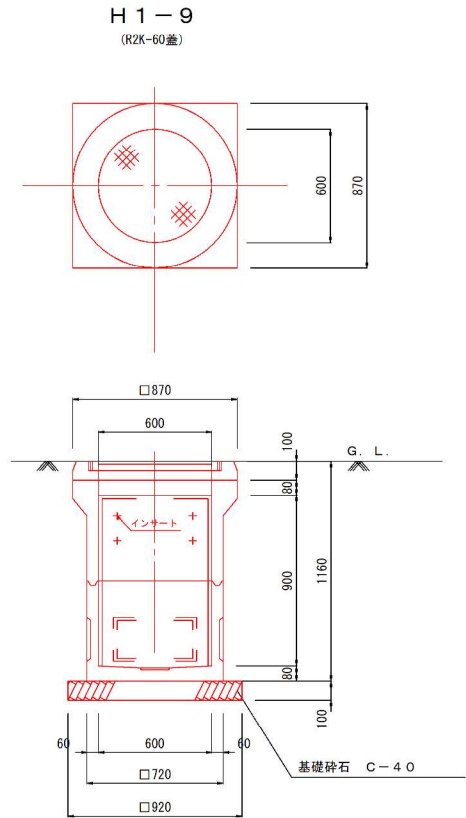
(県) 広島海田線 新大洲橋区間

ハンドホール姿図及び管路布設断面図

照明受台配管図
 S=1/10

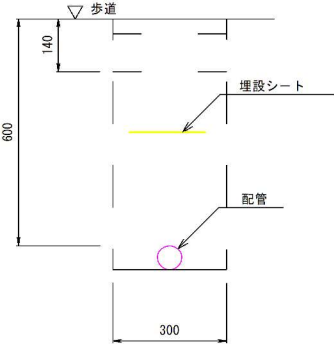


ハンドホール姿図
 S=1/20



電路配管断面図
 S=1/10

歩道部1条用

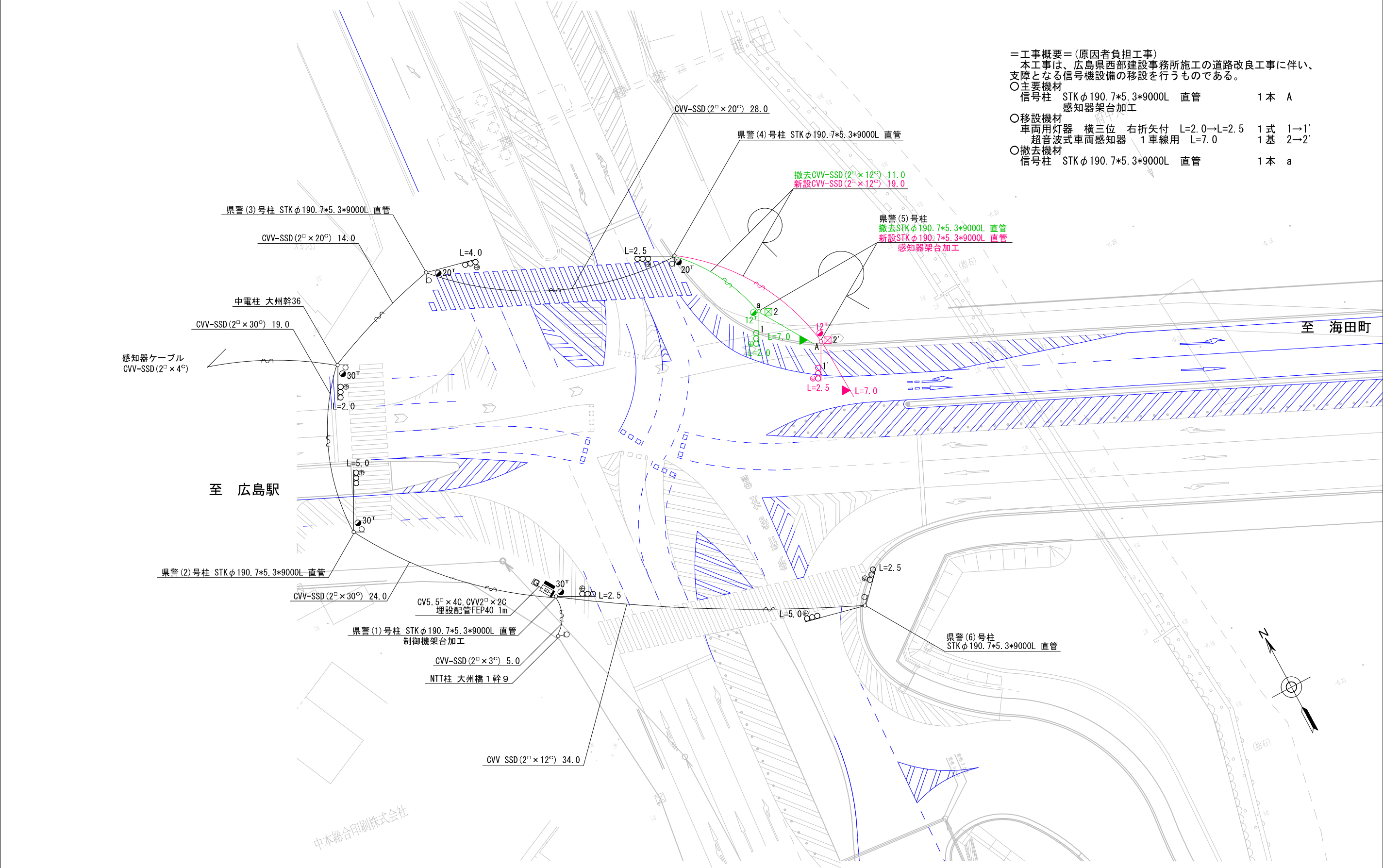


注 記

1. 地中埋設配管において埋設深さは路盤から300mm以上かつ

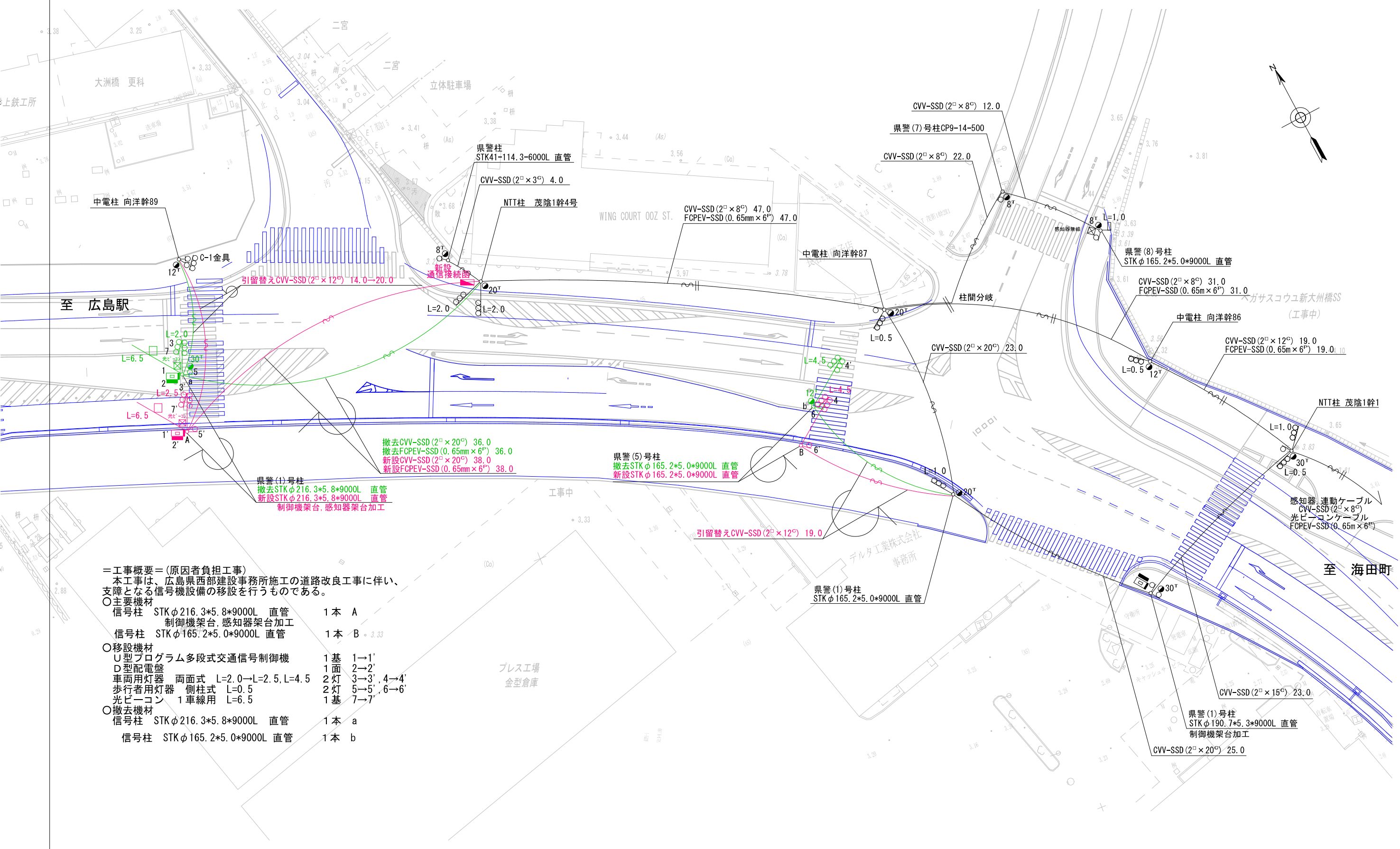
地表面から600mm以上とする。

凡		制御機(側柱式)		車両感知器		押ボタン箱側柱式		車両用信号灯器		端子函		架空制御ケーブル		露出配管		視覚障害者用付加装置制御機		灯火式可変標識
例		制御機(自立式)		送受器		押ボタン箱自立式		歩行者用信号灯器		信号柱(新設)		架空通信ケーブル		ハンドホール		視覚障害者用付加装置		反射式可変標識
		端末信号送信装置		光学式感知器		配電盤		縦型信号灯器		信号柱(既設)		埋設配管		プルボックス		可変標識制御機		



広島県警察本部 交通部交通規制課	課長	室長	次席	補佐	課員	設計	令和 6 年 9 月	工事名 広島市南区大洲5丁目1番1号先 新大洲橋西詰交差点 信号機設備支障移設 工事	警察署名 広島南	規制番号 1-430
							2 葉の内 2 枚			
							縮尺 1 / 4 0 0			

凡例		制御機(側柱式)		車両感知器		押ボタン箱側柱式		車両用信号灯器		端子函		架空制御ケーブル		露出配管		視覚障害者用付加装置制御機		灯火式可変標識
		制御機(自立式)		送受器		押ボタン箱自立式		歩行者用信号灯器		信号柱(新設)		架空通信ケーブル		ハンドホール		視覚障害者用付加装置センサー		反射式可変標識
		端末信号送信装置		光学式感知器		配電盤		縦型信号灯器		信号柱(既設)		埋設配管		プルボックス		可変標識制御機		



広島県警察本部
交通部交通規制課

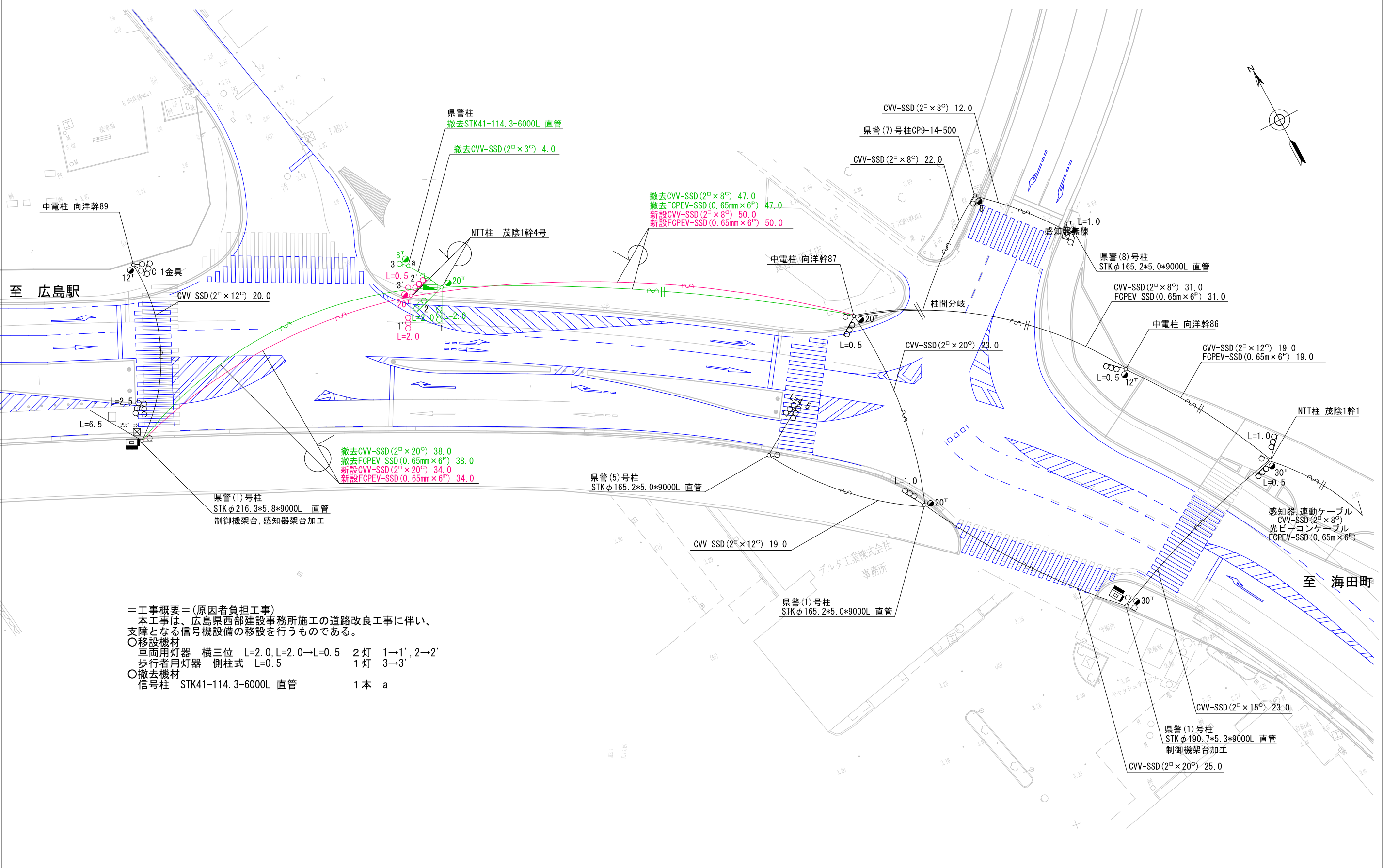
課長	室長	次席	補佐	課員	設計

令和 6 年 9 月	工 事 名
2 葉の内 1 枚	
縮尺 1 / 4 0 0	

安芸郡府中町茂陰2丁目5番29号先 安芸郡府中町新地1番14号先 府中町新地交差点 新大洲橋東詰交差点 信号機設備支障移設 工事
--

警察署名	規制番号
広島東	12-1 12-59

凡		制御機(側柱式)		車両感知器		押ボタン箱側柱式		車両用信号灯器		端子箱		架空制御ケーブル		露出配管		視覚障害者用付加装置制御機		灯火式可変標識
例		制御機(自立式)		送受器		押ボタン箱自立式		歩行者用信号灯器		信号柱(新設)		架空通信ケーブル		ハンドホール		視覚障害者用付加装置		反射式可変標識
		端末信号送信装置		光学式感知器		配電盤		縦型信号灯器		信号柱(既設)		埋設配管		プルボックス		可変標識制御機		



広島県警察本部 交通部交通規制課	課長	室長	次席	補佐	課員	設計	令和 6 年 9 月	工事名	安芸郡府中町茂陰2丁目5番29号先 安芸郡府中町新地1番14号先 府中町新地交差点 新大洲橋東詰交差点 信号機設備支障移設 工事	警察署名 広島東	規制番号 12-1 12-59
							2 葉の内 2 枚				
							縮尺 1 / 4 0 0				